

日向・東臼杵地区進路指導協議会

# 各教科の学習指導におけるキャリア教育のための資料及び各教科の学習指導におけるキャリア教育の実践報告書

・各教科の学習指導におけるキャリア教育のための資料

1～5

・各教科の学習指導におけるキャリア教育の実践報告書

1～51

進路指導部会（令和4年度10月作成）

# 各教科の学習指導におけるキャリア教育の実践のための資料

【令和3年度 日向・東臼杵地区 進路指導協議会】

## ■ 「キャリア教育」とは…

一人一人の社会的・職業的自立に向け、必要な基盤となる能力や態度を育てることを通して、キャリア発達を促す教育

## ■ 新学習指導要領における「主体的・対話的で深い学び」とは…

深い学び	習得・活用・探究の見通しの中で、教科等の特質に応じて育まれる見方・考え方を働かせて思考・判断・表現し、学習内容の深い理解や資質・能力の育成、学習への動機付け等につなげる学習活動が、「深い学び」である。
対話的な学び	子供同士の協働、教員や地域の人との対話、先哲の考え方を手掛かりに考えること等を通じ、自らの考えを広げ深める学習活動が、「対話的な学び」である。
主体的な学び	学ぶことに興味や関心を持ち、自己のキャリア形成の方向性と関連づけながら、見通しを持って粘り強く取り組み、自らの学習活動を振り返って次につなげる学習活動が、「主体的な学び」である。

## ■ キャリア教育における「基礎的・汎用的能力」とは…

人間関係形成・社会形成能力	多様な他者の考えや立場を理解し、相手の意見を聴いて自分の考えを正確に伝えることができるとともに、自分の置かれている状況を受け止め、役割を果たしつつ他者と協力・協働して社会に参画し、今後の社会を積極的に形成することができる力
自己理解・自己管理能力	自分が「できること」「意義を感じること」「したいこと」について、社会との相互関係を保ちつつ、今後の自分自身の可能性を含めた肯定的な理解に基づき主体的に行動すると同時に、自らの思考や感情を律し、かつ、今後の成長のために進んで学ぼうとする力
課題対応能力	仕事をする上での様々な課題を発見・分析し、適切な計画を立ててその課題を処理し、解決することができる力
キャリアプランニング能力	「働くこと」の意義を理解し、自らが果たすべき様々な立場や役割との関連を踏まえて「働くこと」を位置付け、多様な生き方に関する様々な情報を適切に取捨選択・活用しながら、自ら主体的に判断してキャリアを形成していく力

## ■ 新学習指導要領で育む「資質・能力の3つの柱」とは…（キャリア教育に関する内容）

知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学ぶこと・働くことの意義の理解</li> <li>・ 問題を発見・解決したり、多様な人々と考えを伝え合って合意形成を図ったり、自己の考えを深めて表現したりするための方法に関する理解と、そのために必要な技能</li> <li>・ 自分自身の個性や適性等に関する理解と、自らの思考や感情を律するために必要な技能</li> </ul>
思考力・判断力・表現力	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 問題を発見・解決したり、多様な人々と考えを伝え合って合意形成を図ったり、自己の考えを深めて表現したりすることができる力</li> <li>・ 自分が「できること」「意義を感じること」「したいこと」をもとに、自分と社会との関係を考え、主体的にキャリアを形成していくことができる力</li> </ul>
学びに向かう力・人間性等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ キャリア形成の方向性と関連づけながら今後の成長のために学びに向かう力</li> <li>・ 問題を発見し、それを解決しようとする態度</li> <li>・ 自らの役割を果たしつつ、多様な人々と協働しながら、よりよい人生や社会を構築していこうとする態度</li> </ul>

■ 各教科におけるキャリア教育の実践のための取組

キャリア教育（基礎的・汎用的能力の育成）につながる各教科における指導の場面や視点、内容を示しています。

国語	人間関係形成 ・社会形成能力	①（1年「話す・聞く」）全体と部分、事実と意見との関係に注意して話を構成し、相手の反応を踏まえながら話す。 ②（2年「話す・聞く」）異なる立場や考えを想定して自分の考えをまとめ、話の中心的な部分と付加的な部分などに注意し、論理的な構成や展開を考えて話す。 ③（3年「話す・聞く」）場の状況や相手の様子に応じて話すとともに、敬語を適切に使う。
	自己理解 ・自己管理能力	④（1年「話す・聞く」）質問しながら聞きとり、自分の考えとの共通点や相違点を整理する。 ⑤（2年「読む」）文章に表れているものの見方や考え方について、知識や体験と関連付けて自分の考えをもつ。 ⑥（3年「読む」）文章を読んで人間、社会、自然などについて考え、自分の意見をもつ。
	課題対応能力	⑦（1年「書く」）考えや気持ちを、根拠を明確にして書く。 ⑧（2年「書く」）説明や具体例を加えたり、描写を工夫したりして書く。 ⑨（3年「話す・聞く」）資料などを活用して説得力のある話をする。
	キャリアプラン ニング能力	⑩（1年「読む」）本や文章などから必要な情報を集めるための方法を身に付け、目的に応じて必要な情報を読み取る。 ⑪（2年「読む」）多様な方法で選んだ本や文章などから、適切な情報を得て、自分の考えをまとめる。 ⑫（3年「書く」）社会生活の中から課題を決め、取材を繰り返しながら自分の考えを深めるとともに、文章の形態を選択して適切な構成を工夫する。
社会	人間関係形成 ・社会形成能力	① 課題追究の中で、様々な意見を取り入れて考えを深める。 ② 地域の一員として地域の課題に取り組み、自分なりの解釈を加えての論述や意見交換をする。 ③ ポスターセッションなどで互いの意見を交換する。 ④ 郷土の施設の活用や地域の人々とのふれあいをもつ。 ⑤ 現代社会と自分の生活とのかかわりについて考える。・現代社会の課題とその解決策について話し合う。
	自己理解 ・自己管理能力	⑥ 日本と世界の諸地域、都市部と農村部など地理的特色をとらえる上で、様々な視点があることに気付く。 ⑦ 身近な地域の歴史など様々な視点から歴史をとらえる。 ⑧ 歴史的事象や歴史上の人物のつながりをとらえる。 ⑨ 自由と権利、責任と義務の関係について理解し、現代社会の仕組みについて考える。
	課題対応能力	⑩ 様々な統計資料や地図を比較・関連させることによって、資料の読解力や読図力、作図力を身に付ける。 ⑪ 調査や観察の結果を主題図やグラフなどにまとめる。 ⑫ 年表を使って時代の流れをまとめる。・歴史的事象の背景などを解釈する。 ⑬ 歴史的事象の原因や結果などを自分の言葉でまとめる。 ⑭ シミュレーションやロールプレイなどを通し、様々な社会事象の仕組みを理解し、より良い在り方について考える。
	キャリアプラン ニング能力	⑮ 様々な産業の種類や内容、課題などについて理解し、そこでの生活の様子に目を向ける。 ⑯ 日本や地域が抱える課題や将来像について考える。 ⑰ 日本の伝統や文化への関心を高める。 ⑱ 人々の日々の営みに目を向ける。・歴史上の人物の生き方について自分と比較して考える。 ⑲ 社会生活の様々な仕組みや現代社会の課題について理解し、身近な生活や自分の将来と結び付けて考える。

数学	人間関係形成 ・社会形成能力	【全学年での数学的活動を例にして】 ① 数学における「説明し伝え合う活動」では、問題を考察する際、自己内対話に終始せず、他者に説明し伝え合いながら学習を進めることで、一人では気付かなかった新しい視点が得られたり、考えを質的に高めたりすることができます。このような経験は、仕事をする上で基礎となるコミュニケーション・スキルの育成につながります。
	自己理解 ・自己管理能力	【全学年での数学的活動を例にして】 ② 数学的活動は、基本的に問題解決の形で行われます。そこでは粘り強く考え抜くことが必要になり、成就感や達成感などをもとにして自信を高め自尊心をはぐくむ機会も生まれます。子どもや若者の自信や自己肯定感の低さが指摘される中、「やればできる」と考えて行動できる力は、このような活動を通して得られると考えられます。
	課題対応能力	【「数と式」を例にして】 ③ 第1学年における文字の学習は、現実の世界における事象を数学の世界における関係として記述する手段として大きな意味をもちます。この文字の学習により、連立二元一次方程式(2年)、二次方程式(3年)などの手段を得、考察の対象が広がるとともに、様々な事象の本質的な関係をより簡潔かつ明解にとらえることができるようになります。このような学習を通して、従来の考え方や方法にとらわれずに物事を前に進めていくために必要な力がはぐくまれます。
	キャリアプラン ニング能力	【「図形」を例にして】 ④ 図形や空間についての学習では、1年で論理的な考察と論証及びそれを表現することへの関心や意欲を高め、2年では、論理的に筋道を立てて正しい推論ができるようにします。そして、3年では、図形に対する直観力や洞察力とともに論理的に考察し表現する能力を伸ばします。このように、段階的にかつ目的を明確にして学習を進めることで、その良さを実感することができます。そして、将来、社会における様々な課題に取り組む際も、自ら段階的に目標を定め、進んでいこうとする態度を養うことができます。
理科	人間関係形成 ・社会形成能力	① 他者と協力・協働して、グループで観察・実験を行う。 ② 実験レポートの作成や発表により、互いの考えを理解し合う。 ③ 観察記録のまとめの作成や発表により、互いの考えを理解し合う。
	自己理解 ・自己管理能力	④ 自己の役割を理解し、主体的に観察・実験に取り組む。 ⑤ 物質やエネルギーに関する事物・現象について、主体的に進んで学ぼうとする。 ⑥ 生物とそれを取り巻く自然の事物・現象について、主体的に進んで学ぼうとする。
	課題対応能力	⑦ 自然の事物・現象に疑問を見出し、課題を設定し、計画を立てて課題を解決する。 ⑧ 自然の事物・現象に関する探究的活動を行い、分析・解釈して科学的に解決する。 ⑨ 自然の事物・現象に関する様々な情報を収集・理解して課題解決に活用する。
	キャリアプラン ニング能力	⑩ 理科で学んだことや科学的な考え方が様々な職業や社会生活、その後の学習と関連していることを理解し、自らの生き方に生かす。 ⑪ 科学技術の発展と人間生活とのかかわりについて認識を深め、科学的に考えていこうとする。 ⑫ 生命を尊重する心情をはぐくむとともに、自然環境を大切にし、その保全に寄与した生き方をしていこうとする。
外国語	人間関係形成 ・社会形成能力	①(聞く) まとまりのある英語を聞いて、概要や要点を適切に聞き取ること。 ②(話す) 聞いたり読んだりしたことなどについて、問答したり意見を述べ合ったりすること。
	自己理解 ・自己管理能力	③(聞く) 質問や依頼などを聞いて適切に応じること。 ④(読む) 伝言や手紙などの文章から書き手の意向を理解し、適切に応じること。
	課題対応能力	⑤(話す) 与えられたテーマについて簡単なスピーチをすること。・つなぎ言葉を用いるなどの工夫をいろいろして、話を続けること。
	キャリアプラン ニング能力	⑥(読む) 書かれた内容や考え方などをとらえること。 ⑦(書く) 感想、賛否やその理由を書いたりすること。・聞いたり読んだりしたことなどについて、自分の考えや気持ちなどを書くこと。

音楽	人間関係形成 ・社会形成能力	<p>① 声部の役割と全体の響きとのかかわりを理解して、表現を工夫しながら合わせて歌ったり、演奏したりする。</p> <p>② 音楽を形づくっている要素や構造と曲想とのかかわりを理解して聴き、根拠をもって批評するなどして、音楽のよさや美しさを味わう。</p> <p>③ 音楽の特徴をその背景となる文化・歴史や他の芸術と関連付けて理解して、鑑賞する。</p>
	自己理解 ・自己管理能力	<p>④ 声部の役割と全体の響きとのかかわりを理解して、表現を工夫しながら合わせて歌ったり、演奏したりする。</p> <p>⑤ 音楽を形づくっている要素や構造と曲想とのかかわりを理解して聴き、根拠をもって批評するなどして、音楽のよさや美しさを味わう。</p>
	課題対応能力	<p>⑥ 歌詞の内容や曲想を味わい、曲にふさわしい表現を工夫して歌ったり、演奏したりする。</p> <p>⑦ 表現したいイメージをもち、音素材の特徴を生かし、反復、変化、対照などの構成や全体のまとまりを工夫しながら音楽をつくる。</p> <p>⑧ 楽器の音の特性や奏法の特徴をとらえ、自分なりのイメージをもって表現する。</p>
	キャリアプラン ニング能力	<p>⑨ 我が国や郷土の伝統音楽及び諸外国の様々な音楽の特徴から音楽の多様性を理解して、鑑賞する。</p>
美術	人間関係形成 ・社会形成能力	<p>【1年】</p> <p>① 生活における美術の働きなどを感じ取る。・作品などに対する思いや考えを説明し合うなどして、対象の見方や感じ方を広げる。</p> <p>【2・3年】</p> <p>② 感じ取った作品の良さや美しさなどの価値について、根拠を明らかにして自分の考えを述べたり、生徒同士で批評したりして、自分の気付かなかった作品の良さを発見する。</p> <p>③ 社会性や客観性を一層意識し、目的や条件、機能などを広い視野で総合的にとらえる。</p> <p>④ 内面や全体の感じ、価値や情緒などを感じ取り、外形には見えない本質的な良さや美しさなどをとらえる。</p>
	自己理解 ・自己管理能力	<p>【1年】</p> <p>⑤ 自分の表したいことを具現化できるように表現の効果などを考えながら、計画を立てて表現する。</p> <p>【2・3年】</p> <p>⑥ 材料や用具、表現方法の特性を効果的に活用するために、制作の順序や見通しをもって表現する。</p> <p>⑦ 制作の見通しをもちながら自分の表現意図に合う独創的な表現方法を工夫して表現する。</p>
	課題対応能力	<p>【1年】</p> <p>⑧ 表したい主題について、形や色彩、材料などを構成し、表現の効果を踏まえてどのように表現するのかなど構想を練る。</p> <p>【2・3年】</p> <p>⑨ 生徒一人一人がイメージを広げ、表したい主題を形や色彩、材料などを客観的な視点をもって効果的に活用できるよう構想を練る。</p>
	キャリアプラン ニング能力	<p>【1年】</p> <p>⑩ 作品が表している内容や、形、色彩、材料、表現方法などから、自分として根拠をもって読み取る。</p> <p>【2・3年】</p> <p>⑪ 作者を取り巻く芸術の潮流や人間関係など一人の人間として人間性や生き方に触れるなどする。・美術を生活や社会、歴史などの関連で見つめ、自分の生き方とのかかわりでとらえ、鑑賞を深める。・主題に基づきながら作品の背景を見つめたり、自分の生き方とのかかわりでとらえたりする。</p>

保健体育	人間関係形成 ・社会形成能力	<p>①(体育) 審判の判定や勝敗の結果を受け止め、ルールやマナーを守ることや自分のことだけでなく共に学ぶ仲間に対して必要な支援をすることに積極的な意志をもつ。・話し合いなどでグループの学習課題等についての意思決定をする際に、相手の感情に配慮して発言したり、仲間の意見に同意したりしてグループの意思決定に参画する。</p> <p>②(保健) 異性の尊重、性情報への対処など思春期における適切な態度や行動選択について考える。・飲料水・空気、生活に伴う廃棄物の衛生的管理と人々の健康との関連を考える。</p>
	自己理解 ・自己管理能力	<p>③(体育) 運動を通して、人の体や心の状態には個人差があることを把握する。・自己の体調の変化に気を配ったり、用具や場所の安全に留意したりする。・自己の体調の変化に応じて段階的に運動をしたり、用具や場所の安全を確認したりする。・健康や安全を確保するために、体調に応じて適切な練習方法を選ぶ。</p> <p>④(保健) 対処など思春期における適切な態度や行動選択について考える。・飲料水・空気、生活に伴う廃棄物の衛生的管理と人々の健康との関連を考える。・身体機能の発達や発育。・発達の個人差などについて理解する。・精神機能の発達と自己形成、欲求やストレスへの対処と心の健康などについて理解する。</p>
	課題対応能力	<p>⑤(体育) 自己の課題に応じて、学習する技の合理的な動き方について改善すべきポイントを見付ける。・自己の課題に応じて、適切な練習方法を選ぶ。・提供された作戦や戦術から、自己のチームや相手チームの特徴を踏まえた作戦や戦術を選ぶ。・仲間に対して、技術的な課題や有効な練習方法の選択について指摘する。</p> <p>⑥(保健) 生活行動・生活習慣と健康、喫煙・飲酒・薬物乱用と健康、感染症の予防などについて課題を発見し、解決方法を考える。・交通事故や自然災害による傷害の防止等の方策について考える。</p>
	キャリアプラン ニング能力	<p>⑦ 様々な運動において実生活で継続しやすい運動例を選ぶ。・運動を継続して楽しむための自己に適したかかわり方を見付ける</p> <p>⑧ (保健) 保健・医療機関の有効活用、個人の健康を守る社会の取組などについて理解を深める。</p>
技術・家庭	人間関係形成 ・社会形成能力	<p>① 製作や実習等を通して協調性・責任感をもつ(自他の役割の理解と遂行)。</p> <p>②(技) 技術が生活の向上や産業の継承と発展に果たしている役割や、環境との関係について考える。</p> <p>③(技) 情報モラルについて考える。</p> <p>④(家) 家族や社会の一員としての自覚や役割をもつ。</p> <p>⑤(家) 周囲の人々とのかかわりや人間関係の大切さを理解する。</p>
	自己理解 ・自己管理能力	<p>⑥ 仕事の楽しさや完成の喜びを味わう。○充実感や成就感を実感する。</p> <p>⑦(技) 緻密(ちみつ)さへのこだわりや忍耐強さなどを育てる。</p> <p>⑧(技) 技術を適切に評価し活用しようとする。</p> <p>⑨(家) より良い家族・家庭や社会(の生活)をつくるために、現在自分ができていることを見直し、さらに必要な力をつけて生活に役立てようとしている。</p>
	課題対応能力	<p>⑩ 問題解決能力(生活を工夫し創造する能力)をもつ。</p> <p>⑪ 原因や課題を見付け、その課題を解決するために工夫する。</p> <p>⑫(技) 目的や条件に応じて設計・計画できる。</p> <p>⑬(技) 情報手段を主体的に選択し活用する。</p> <p>⑭(技) 技術の適切な評価・活用について考える</p> <p>⑮(家) 生活を見直し、課題をもって活動を工夫し、計画を立てて実践する。</p>
キャリアプラン ニング能力	<p>⑯ 学習内容と将来の職業の選択や生き方とのかかわりの理解に触れる。</p> <p>⑰(技) 技術にかかわる倫理観や新しい発想を生み出し活用しようとする態度をはぐくむ。</p> <p>⑱(技) 職業観や勤労観をはぐくむ</p> <p>⑲(家) 家庭や地域で実践する意義に気付く。</p> <p>⑳(家) 家庭や社会の一員として、自己実現に向けて生活の自立をめざす。</p> <p>㉑(家) 環境に配慮した消費生活について工夫し実践する。</p>	

○ 各教科の学習指導におけるキャリア教育の実践報告書 目次

目次	1
① 国語	2~9
② 社会	10~16
③ 数学	17~23
④ 理科	24~29
⑤ 外国語	30~35
⑥ 音楽	36~41
⑦ 技術・家庭	42~44
⑧ 保健体育	45~51

# 国語



## 各教科の学習指導におけるキャリア教育の実践報告書

【資料】『各教科の学習指導におけるキャリア教育の実践のための資料』をもとにした実践

教科	国語	主としてねらいとする 基礎的・汎用的能力	人間関係形成・社会形成能力
(資料との関連)	⑤		○ 自己理解・自己管理能力
学年	2年		課題対応能力
時期	2月		キャリアプランニング能力

実践について	
単元・場面等	表現を見つめる ～「走れメロス」
内容	<p>「人物像や表現に着目し、作品の魅力についてまとめる。」</p> <p>○ 作品の魅力グループで交流する。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>自分が感じた作品の魅力を、伝えたい観点を並び文章にまとめる。 ※ 単に、感じたことを述べるのではなく、根拠を示しながら文章をまとめさせる。</li> <li>班で文章を読みあい、感想を交流し、新たな気づきについてまとめる。</li> <li>ロイロノートを活用し、観点ごとに感想を整理し学級で交流する。</li> <li>「メロス」の行動や考え方について共感できたところ・できなかったところを、理由を明確にしてまとめる。 ※ 自分の知識や経験と結びつけて考えるよう促す。</li> </ol>
成果や課題、感想等	<ul style="list-style-type: none"> <li>「メロス」や「王」に対する肯定的または否定的なとらえ方や、登場人物の人物像が変化していく様について、班や学級で感想を交流していくことで、多様な考え方に触れ新たな気づきにつなげていくことができた。</li> <li>ロイロノートを活用し、生徒作品を視覚的に提示していくことで、生徒それぞれの考え・他者理解につなげると共に、言語を丁寧に捉えていくことができた。</li> </ul>

【分類】	資質・能力の3つの柱		
	実際の社会や生活で 生きて働く 「知識及び技能」	未知の状況にも 対応できる 「思考力・判断力・表現力など」	学んだことを 人生や社会に生かそうとする 「学びに向かう力・人間性など」
基礎的・汎用的能力			
人間関係形成 ・社会形成能力	A1	A2	A3
自己理解 ・自己管理能力	B1	B2 ○	B3 ○
課題対応能力	C1	C2	C3
キャリア プランニング能力	D1		D3

# 各教科の学習指導におけるキャリア教育の実践報告書

【資料】『各教科の学習指導におけるキャリア教育の実践のための資料』をもとにした実践

教科	国語科	主としてねらいとする 基礎的・汎用的能力	○	人間関係形成・社会形成能力
(資料との関連)	②			自己理解・自己管理能力
学年	8年生			課題対応能力
時期	2学期			キャリアプランニング能力

実践について	
単元・場面等	単元名:人間のきずな 題材名:聞き上手になろう
内容	<ol style="list-style-type: none"> <li>① 何も準備をしていない状態で「私が輝く瞬間」というテーマで5分間のインタビューを実施し、やりとりの難しさを実感させる。</li> <li>② テーマを「今、夢中になっていること」に定め、質問内容を考えさせる。</li> <li>③ 質問内容を回答者に伝え、回答内容を考えさせる。</li> <li>④ 再度インタビューを実施し、その様子をタブレット端末で撮影する。</li> <li>⑤ インタビューの映像を見返し、良かった点や改善点について考えさせる。</li> </ol>
成果や課題、感想等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 質問者は相手の思いや考えを引き出すために、相づちを打ったり、相手の話を踏まえて新たな話題に移ったりといった工夫が見られた。</li> <li>○ 生徒は、最初にインタビューを行ったときには5分間を長いと感じていたが、2回目の準備をした後のインタビューの際は時間が短いように感じられたと言っていた。</li> <li>○ 授業後の生徒の感想では、「今後相手に質問したり、話を聞いたりするときには今回の経験を活かしていきたい。」というものが多かった。</li> </ul>

【分類】	資質・能力の3つの柱		
	実際の社会や生活で 生きて働く 「知識及び技能」	未知の状況にも 対応できる 「思考力・判断力・表現力など」	学んだことを 人生や社会に生かそうとする 「学びに向かう力・人間性など」
基礎的・汎用的能力			
人間関係形成 ・社会形成能力	A1 ○	A2 ○	A3 ○
自己理解 ・自己管理能力	B1	B2	B3
課題対応能力	C1	C2	C3
キャリア プランニング能力	D1	D2	D3

# 各教科の学習指導におけるキャリア教育の実践報告書

【資料】『各教科の学習指導におけるキャリア教育の実践のための資料』をもとにした実践

教科	国語	主としてねらいとする 基礎的・汎用的能力	人間関係形成・社会形成能力
(資料との関連)	⑦		自己理解・自己管理能力
学年	1年		○ 課題対応能力
時期	2学期		キャリアプランニング能力

実践について	
単元・場面等	「根拠を示して説明しよう」
内容	<ol style="list-style-type: none"> <li>課題を決め、調査を行う。 <ul style="list-style-type: none"> <li>中学生に関する調査の課題を決めさせる。</li> <li>課題に対して仮説を立て、仮説を証明する方法を考えて調査項目を決め、調査させた。</li> </ul> </li> <li>調査結果を整理し、構成を考えさせる。 <ul style="list-style-type: none"> <li>調査結果を整理し、得られた情報を正確に捉えて分析し、そこから何がいえるかを考えさせた。</li> </ul> </li> <li>図表などを引用してレポートを作成させた。 <ul style="list-style-type: none"> <li>自分の考えに説得力をもたせるために資料を引用し、レポートの構成に沿ってまとめさせた。レポートはワープロソフト word を使ってまとめさせた。</li> </ul> </li> <li>レポートを読み、評価し合う。 <ul style="list-style-type: none"> <li>レポートの内容や構成、文章や図表の引用のしかたなどについて、説得力があると思った点や、もっと詳しく知りたいと思ったことなどを話し合わせた。</li> </ul> </li> </ol>
成果や課題、感想等	<p>資料から読み取れること、さらにはそこから仮説を立てて検証していくという難しい課題にも、生徒たちは意欲的に取り組んだ。</p> <p>情報を整理し、自分の考えを裏づける資料やデータを選び、引用することは、説得力のある文章を書くうえで必要な技能であるので、これからも動揺の取組を行っていきたい。</p>

【分類】	資質・能力の3つの柱		
	実際の社会や生活で 生きて働く 「知識及び技能」	未知の状況にも 対応できる 「思考力・判断力・表現力など」	学んだことを 人生や社会に生かそうとする 「学びに向かう力・人間性など」
基礎的・汎用的能力			
人間関係形成 ・社会形成能力	A1	A2	A3
自己理解 ・自己管理能力	B1	B2	B3
課題対応能力	C1 ○	C2 ○	C3
キャリア プランニング能力	D1	D2	D3

# 各教科の学習指導におけるキャリア教育の実践報告書

【資料】『各教科の学習指導におけるキャリア教育の実践のための資料』をもとにした実践

教科	国語科	主としてねらいとする 基礎的・汎用的能力	○	人間関係形成・社会形成能力
(資料との関連)	③⑥⑨⑫			自己理解・自己管理能力
学年	3年			課題対応能力
時期	1学期			キャリアプランニング能力

実践について	
単元・場面等	説得力のある構成を考えよう
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・総合の時間と関連付けるため、国語科の授業で、構成の仕方について学んだ。</li> <li>・スピーチの仕方についての動画を観たり、「リオの伝説のスピーチ」という有名なスピーチ動画をYouTubeで検索して観たりした。</li> <li>・聞き手の心に訴えるスピーチにするために、内容を考えるときや発表するときのポイントについて学ぶ。</li> </ul> <p>総合</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・身近な大人にインタビューする。</li> <li>・質問したことをまとめ、文化発表会で発表。</li> </ul>
成果や課題、感想等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・発表の仕方について、動画を観ることで、雰囲気味わうことができた。</li> <li>・聞き手を意識した取組ができるとうい。</li> <li>・少ない人数の中なので、授業でも発表者が限定されることが多いが、入試の面接のためにも、国語のみならず、全教科で発表の機会をもつことが大切。</li> </ul>

【分類】	資質・能力の3つの柱		
	実際の社会や生活で 生きて働く 「知識及び技能」	未知の状況にも 対応できる 「思考力・判断力・表現力など」	学んだことを 人生や社会に生かそうとする 「学びに向かう力・人間性など」
基礎的・汎用的能力			
人間関係形成 ・社会形成能力	A1 ○	A2 ○	A3 ○
自己理解 ・自己管理能力	B1	B2	B3
課題対応能力	C1	C2	C3
キャリア プランニング能力	D1	D2	D3

# 各教科の学習指導におけるキャリア教育の実践報告書

【資料】『各教科の学習指導におけるキャリア教育の実践のための資料』をもとにした実践

教科	国語科	主としてねらいとする 基礎的・汎用的能力	人間関係形成・社会形成能力
(資料との関連)	⑥		<input type="radio"/> 自己理解・自己管理能力
学年	第3学年		課題対応能力
時期	1学期		キャリアプランニング能力

実践について	
単元・場面等	報道文を比較して読もう
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 東京オリンピック・パラリンピックのボランティアの募集が始まったことについて報じた、2018年9月27日の二つの新聞記事を比べて読み、気づいたことや考えたことについて文章にまとめる活動をした。</li> <li>・ 次に、藤井聡太さんの将棋の二つの記事を使ってグループ活動を行った。「見出し」「本文」「写真」の観点から、二つの記事を比べ、気づいたことや考えたことを表にまとめてグループごとに発表させた。その際、話し合い活動が活発になるように考え方のヒントを与えた。</li> <li>・ 最後に新聞記事に書かれている言葉から、読者に何を伝えようしているのかを読み取れることや言葉一つで読者に与える印象も変わってくることも学習した。</li> </ul>
成果や課題、感想等	<p>・ 「報道文を比較して読もう」という単元を一斉に学習したあとに、別の新聞記事を使って、自分たちで読み進めていくグループ活動を行った。自分たちに近い年代の藤井さんの記事を扱うことで、興味・関心をもって新聞を読み進めることができた。また、藤井さんの考え方にも触れ、これからの自分たちの生き方についても重ね合わせることができた生徒もいたようだ。一つの単元を学習したあとに、別の教材を使って生徒たち自身で取り組ませることによって学習したことを活かせることができるとともに自信にもつながっていきと感じた。</p>

【分類】	資質・能力の3つの柱		
	実際の社会や生活で生きて働く 「知識及び技能」	未知の状況にも対応できる 「思考力・判断力・表現力など」	学んだことを人生や社会に生かそうとする 「学びに向かう力・人間性など」
基礎的・汎用的能力			
人間関係形成 ・社会形成能力	A1	A2	A3
自己理解 ・自己管理能力	B1 <input type="radio"/>	B2	B3 <input type="radio"/>
課題対応能力	C1	C2	C3
キャリア プランニング能力	D1	D2	D3

## 各教科の学習指導におけるキャリア教育の実践報告書

【資料】『各教科の学習指導におけるキャリア教育の実践のための資料』をもとにした実践

教科	国語	主としてねらいとする 基礎的・汎用的能力	○	人間関係形成・社会形成能力
(資料との関連)	㊟			自己理解・自己管理能力
学年	第3学年と第1学年			課題対応能力
時期	1学期			キャリアプランニング能力

実践について	
単元・場面等	「話す・聞く」
内容	<p>本校の生徒会組織(中央委員会・学習委員会・生活委員会・健康委員会の4つ)の具体的な活動について、3年生、1年生ともに委員会ごとに分かれて、上級生から下級生に指導を行わせる。各学年には次のような事前指導を行った。</p> <p>3年生</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○活動内容を「いつ・どこで・誰が・なにを・なぜ・どのように」という観点で整理させる。</li> <li>○働くことの意義や活動する上での具体的なコツや注意点をまとめさせる。</li> <li>○新入生がどんなところが分からないか予想させ、アドバイスを考えさせる。</li> </ul> <p>1年生</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○要点をおさえながらメモをさせる。</li> <li>○分からないところは質問させる。</li> </ul>
成果や課題、感想等	<p>人数が少ないことで、ひとりひとりが活躍する場を得ることができるという小規模校ならではの特徴を生かしながら計画をした。</p> <p>「話す・聞く」という単元において、もっとも重要なのは「相手意識」であると考えている。ともすれば、言いつばなして伝えた気になってしまいがちだが、実際に「話の内容が理解できていない下級生」を目の当たりにすると、自分の伝え方のなかが悪かったのか、というフィードバックが即時に行えるし、すぐに伝え方の改善につなげていこうとする姿が見られた。また聞く側も、今後その係活動を自分たちだけで行っていかなければならないという危機感から、真剣にメモを取りながら話を聞く様子が見られた。</p>

### 【分類】

基礎的・汎用的能力	資質・能力の3つの柱		
	実際の社会や生活で生きて働く 「知識及び技能」	未知の状況にも対応できる 「思考力・判断力・表現力など」	学んだことを人生や社会に生かそうとする 「学びに向かう力・人間性など」
人間関係形成 ・社会形成能力	A1	A2 ○	A3
自己理解 ・自己管理能力	B1	B2	B3
課題対応能力	C1	C2	C3
キャリア プランニング能力	D1	D2	D3

# 各教科の学習指導におけるキャリア教育の実践報告書

【資料】『各教科の学習指導におけるキャリア教育の実践のための資料』をもとにした実践

教科	国語	主としてねらいとする 基礎的・汎用的能力	人間関係形成・社会形成能力
(資料との関連)	⑧		自己理解・自己管理能力
学年	第8学年		○ 課題対応能力
時期	1学期		キャリアプランニング能力

実践について	
単元・場面等	修学旅行のガイドブックを作ろう
内容	<p>○美郷北学園祭において発表する内容を、「前期課程の児童に分かりやすいガイドブック」として作り替える。</p> <p>①ガイドブックの特徴をおさえ、自分たちでどのように作り替えるかを決めさせる。</p> <p>②グループで分担し、見直しをさせる。</p> <p>③「前期課程にも分かりやすい」という相手意識を持たせ、さらに改善させる。</p> <p>☆適宜タブレットを使って、意見の共有や見直しなどができやすいように工夫する。</p>
成果や課題、感想等	<p>○それぞれの生徒に役割があることで、真剣に取り組んでいた。</p> <p>○改善のポイントを自分たちで決めさせたことで、より意欲的に取り組むことができた。</p>

## 【分類】

	資質・能力の3つの柱		
	実際の社会や生活で 生きて働く 「知識及び技能」	未知の状況にも 対応できる 「思考力・判断力・表現力など」	学んだことを 人生や社会に生かそうとする 「学びに向かう力・人間性など」
基礎的・汎用的能力			
人間関係形成 ・社会形成能力	A1	A2	A3 ○
自己理解 ・自己管理能力	B1	B2	B3
課題対応能力	C1	C2 ○	C3
キャリア プランニング能力	D1	D2	D3

# 社会



# 各教科の学習指導におけるキャリア教育の実践報告書

【資料】『各教科の学習指導におけるキャリア教育の実践のための資料』をもとにした実践

教科	社会科	主としてねらいとする 基礎的・汎用的能力	○	人間関係形成・社会形成能力
(資料との関連)	①			自己理解・自己管理能力
学年	3年			課題対応能力
時期	2学期			キャリアプランニング能力

実践について	
単元・場面等	国の政治の仕組み
内容	資料等から学習課題について、比較、調査し、ワークシートに、 ○国会についての説明動画(漫画)を見る ○調査活動(憲法前文等を読んで、考えをまとめる) 「国会は国の政治の中でどのような地位と仕組みで運営されているのか」について、個人で考え、その後、全体で様々な意見を取り入れ考えを深めた
成果や課題、感想等	導入で、動画(漫画)を使い、説明することによって、生徒に分かりやすくそのあとの個人での調査活動や考えまとめることもこれまでより、しっかり取り組めた。全体(6名)での話し合いでは、様々な意見を取り入れ考えを深めることができた。今後も、このように取り組んでいきたい。

【分類】	資質・能力の3つの柱		
	実際の社会や生活で生きて働く 「知識及び技能」	未知の状況にも対応できる 「思考力・判断力・表現力など」	学んだことを人生や社会に生かそうとする 「学びに向かう力・人間性など」
基礎的・汎用的能力			
人間関係形成・社会形成能力	A1 ○	A2 ○	A3
自己理解・自己管理能力	B1	B2	B3
課題対応能力	C1	C2	C3
キャリアプランニング能力	D1	D2	D3

# 各教科の学習指導におけるキャリア教育の実践報告書

【資料】『各教科の学習指導におけるキャリア教育の実践のための資料』をもとにした実践

教科	社会	主としてねらいとする 基礎的・汎用的能力	○	人間関係形成・社会形成能力
(資料との関連)	③			自己理解・自己管理能力
学年	第7学年			課題対応能力
時期	2・3学期			キャリアプランニング能力

実践について	
単元・場面等	世界の諸地域(アジア州、ヨーロッパ州、アフリカ州、北アメリカ州、南アメリカ州、オセアニア州)
内容	<p>学習問題に対して、自力解決を行った上で、ロイノートを使い考えの共有を行い、その後のグループ活動や全体での練り上げにつなげていった。グループやペア学習では、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ お互いのよいと思った意見を自分の意見に取り入れること</li> <li>○ 自分たちでグループ内の発表者を決める際には、同じ人に限定されないよう、お互い納得いく話し合いで決定すること</li> </ul> <p>を意識させながら学習を進めてきた。</p>
成果や課題、感想等	<p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 教師の発言や指示が短くなり、自分たちで学習を進められるようになった。</li> <li>○ 自分が理解できていない課題を他の生徒に気軽に相談しあえる雰囲気ができている。</li> <li>○ お互いに意見を尊重でき、思考の深まりが見られた。</li> </ul> <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● お互いの意見の良さを取り入れることはよいことであるが、結論を出すまでに時間がかかる。教師がそれまで「待つ」姿勢を持ち続けられるかが課題である。</li> </ul>

【分類】	資質・能力の3つの柱		
	実際の社会や生活で生きて働く 「知識及び技能」	未知の状況にも対応できる 「思考力・判断力・表現力など」	学んだことを人生や社会に生かそうとする 「学びに向かう力・人間性など」
基礎的・汎用的能力			
人間関係形成・社会形成能力	A1	A2 ○	A3 ○
自己理解・自己管理能力	B1	B2	B3
課題対応能力	C1	C2	C3
キャリアプランニング能力	D1	D2	D3

# 各教科の学習指導におけるキャリア教育の実践報告書

【資料】『各教科の学習指導におけるキャリア教育の実践のための資料』をもとにした実践

教科	社会	主としてねらいとする 基礎的・汎用的能力	人間関係形成・社会形成能力
(資料との関連)	⑭・⑮		自己理解・自己管理能力
学年	1年		○ 課題対応能力
時期	2学期		○ キャリアプランニング能力

実践について	
単元・場面等	南アメリカ州
内容	<p>① 1990年と2010年のアマゾンの衛星写真を見比べて環境の変化を読み取り、気付いたことを発表する。</p> <p>② 本時の学習課題の確認をする。 【アマゾン川流域の開発は本当に必要だろうか】</p> <p>③ アマゾン川流域の開発の利点と問題点を教科書の本文などから読み取り整理する。 ・メリットとデメリットの両方に関心を持たせる。(キャリアプランニング能力)</p> <p>④ アマゾン川の開発を続けることに賛成か反対かを明確にして、自分の考えを説明する。 ・開発と環境保護の両面から考えさせるようにさせる。(課題対応能力)</p> <p>⑤ 本時のまとめを行う。</p>
成果や課題、感想等	<p>○ 経済発展と環境保護のどちらも重要ということを理解していたので、すごく悩んでいる生徒が多かった。なかなか経済発展と環境保護を両立させるという生徒が少なかった。時間があれば、ディベート形式で行うのもおもしろいと感じた。</p>

【分類】	資質・能力の3つの柱		
	実際の社会や生活で生きて働く 「知識及び技能」	未知の状況にも対応できる 「思考力・判断力・表現力など」	学んだことを人生や社会に生かそうとする 「学びに向かう力・人間性など」
基礎的・汎用的能力			
人間関係形成・社会形成能力	A1	A2	A3
自己理解・自己管理能力	B1	B2	B3
課題対応能力	C1 ○	C2	C3
キャリアプランニング能力	D1	D2 ○	D3

# 各教科の学習指導におけるキャリア教育の実践報告書

【資料】『各教科の学習指導におけるキャリア教育の実践のための資料』をもとにした実践

教科	社会科	主としてねらいとする 基礎的・汎用的能力	人間関係形成・社会形成能力
(資料との関連)	⑤		自己理解・自己管理能力
学年	第1学年		○ 課題対応能力
時期	2学期		キャリアプランニング能力

実践について	
単元・場面等	温暖な土地に暮らす人々
内容	<p>導入部ではイタリアと日本のブドウ栽培方法や消費量を比較し、そこから「なぜイタリアではたくさんのブドウが栽培されているのか?」という学習課題を設定し、展開部で学習課題に対する仮説を設定し、それを検証していくかたちで、学習課題を解決させ、「イタリアでは夏の降水量が少なく、ワインが大量に消費され、その原料としてブドウが大量に生産されている。」という学習課題をまとめさせた。</p> <p>調査活動の際はタブレット端末を活用して、資料や図を比較したり、情報を効果的に活用して、課題対応能力を高めた。</p>
成果や課題、感想等	<p>学習課題に基づいて仮説を設定、検証し、調査内容を発表、共有をすることで、学習課題を解決することができた。今後は他者と協力して、様々な場面で困難に解決したり、日本や地域が抱える課題や将来像について考える授業を展開し、キャリアプランニング能力を高めていきたい。</p>

【分類】	資質・能力の3つの柱		
	実際の社会や生活で生きて働く 「知識及び技能」	未知の状況にも対応できる 「思考力・判断力・表現力など」	学んだことを人生や社会に生かそうとする 「学びに向かう力・人間性など」
基礎的・汎用的能力			
人間関係形成 ・社会形成能力	A1	A2	A3
自己理解 ・自己管理能力	B1	B2	B3
課題対応能力	C1 ○	C2 ○	C3 ○
キャリア プランニング能力	D1	D2	D3

# 各教科の学習指導におけるキャリア教育の実践報告書

【資料】『各教科の学習指導におけるキャリア教育の実践のための資料』をもとにした実践

教科	社会科(公民)	主としてねらいとする 基礎的・汎用的能力	<input type="radio"/>	人間関係形成・社会形成能力
(資料との関連)	⑱			自己理解・自己管理能力
学年	3 学年		<input type="radio"/>	課題対応能力
時期	2学期			キャリアプランニング能力

実践について	
単元・場面等	私たちと現代社会
内容	<p>① 少子高齢化社会への対応 少子高齢化 医療・介護・年金 出産・育児・労働</p> <p>② 多文化共生社会と国際協力 グローバル化への理解 多文化理解</p> <p>③ 持続可能な社会をつくるために 地球環境問題 再生可能エネルギー</p>
成果や課題、感想等	<p>実体験がないなかで、これから自分たちに関わるであろう内容を知る良いきっかけになっている。</p> <p>SDGs の内容を見直すきっかけになっている。</p> <p>社会の変化や未来について考える内容が多く含まれている。</p> <p>広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の形成者に必要な公民としての資質・能力の基礎を育成する手段となる。</p>

【分類】	資質・能力の3つの柱		
	実際の社会や生活で生きて働く 「知識及び技能」	未知の状況にも対応できる 「思考力・判断力・表現力など」	学んだことを人生や社会に生かそうとする 「学びに向かう力・人間性など」
基礎的・汎用的能力			
人間関係形成・社会形成能力	A1	A2	A3
自己理解・自己管理能力	B1	B2	B3
課題対応能力	C1	C2	C3
キャリアプランニング能力	D1 ○	D2	D3 ○

## 各教科の学習指導におけるキャリア教育の実践報告書

【資料】『各教科の学習指導におけるキャリア教育の実践のための資料』をもとにした実践

教科	社会科	主としてねらいとする 基礎的・汎用的能力	人間関係形成・社会形成能力
(資料との関連)	⑥		自己理解・自己管理能力
学年	第7学年		○ 課題対応能力
時期	2学期		キャリアプランニング能力

実践について	
単元・場面等	ヨーロッパの気候と地域的特色
内容	<p>北緯40度に位置する都市(ニューヨーク・北京・秋田県・マドリード)の気温図を見比べ、なぜマドリードだけ温暖なのかを予想し、それを資料に基づいて結論を導く授業を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ タブレットを用いて、1人1人の意見を引き出すことができた。</li> <li>○ フローチャートを利用し、意見を分類ごとにまとめるという工夫をした。</li> </ul> <p>※ 時間を区切り、今するべき事を明らかにして行うことができた。</p> <p>※ 考えた内容を、しっかりまとめて発表できるようにサポートした。</p>
成果や課題、感想等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・他人の意見を聞く際に、タブレットだとメモを取りづらい様子であった。</li> <li>・タブレットを中心に活用した授業だったので、板書に関する反省があった。</li> <li>・事象が発生する原因を、実験子どもたちに体感させることができたので、そのような取り組みは継続していきたい。</li> </ul>

【分類】	資質・能力の3つの柱		
	実際の社会や生活で生きて働く 「知識及び技能」	未知の状況にも対応できる 「思考力・判断力・表現力など」	学んだことを人生や社会に生かそうとする 「学びに向かう力・人間性など」
基礎的・汎用的能力			
人間関係形成 ・社会形成能力	A1	A2	A3
自己理解 ・自己管理能力	B1	B2	B3
課題対応能力	C1 ○	C2 ○	C3
キャリア プランニング能力	D1	D2	D3

# 数学

# 各教科の学習指導におけるキャリア教育の実践報告書

【資料】『各教科の学習指導におけるキャリア教育の実践のための資料』をもとにした実践

教科	数学	主としてねらいとする 基礎的・汎用的能力	○	人間関係形成・社会形成能力
(資料との関連)	①			自己理解・自己管理能力
学年	第2学年			課題対応能力
時期	1学期			キャリアプランニング能力

実践について	
単元・場面等	連立方程式
内容	<p>連立方程式の文章問題を考えて、お互いに解きあう。分からないところを教え合う。</p> <p>○連立方程式の考え方をおさらいする。</p> <p>○問題作成上の注意点を指導する。</p> <p>○おもしろい連立方程式の利用の仕方を考えさせる。</p>
成果や課題、感想等	<p>これまでは与えられた課題を解くことが主な活動であったが、自分たちが出題する側に回ることで、違った視点からのものの考え方を経験することができた。</p> <p>お互いに作った問題を解きあうことで、自分のつくった問題が人の学力向上や定着に役立っているという有用感につながっていた。</p> <p>分からなかったときの教え合いに関しても、自分で作った問題なので、いつも以上に熱心に説明する姿が見られた。</p>

【分類】	資質・能力の3つの柱		
	実際の社会や生活で生きて働く 「知識及び技能」	未知の状況にも対応できる 「思考力・判断力・表現力など」	学んだことを人生や社会に生かそうとする 「学びに向かう力・人間性など」
基礎的・汎用的能力			
人間関係形成・社会形成能力	A1	A2 ○	A3
自己理解・自己管理能力	B1	B2	B3
課題対応能力	C1	C2	C3
キャリアプランニング能力	D1	D2	D3

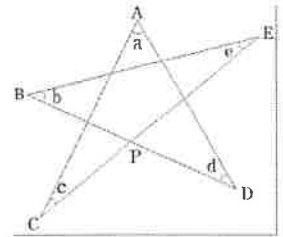


# 各教科の学習指導におけるキャリア教育の実践報告書

【資料】『各教科の学習指導におけるキャリア教育の実践のための資料』をもとにした実践

教科	数学	主としてねらいとする 基礎的・汎用的能力	人間関係形成・社会形成能力
(資料との関連)	③		自己理解・自己管理能力
学年	2年生		○ 課題対応能力
時期	2学期		キャリアプランニング能力

実践について	
単元・場面等	星形多角形の内角の和
内容	<p>①既習事項の確認 本時の課題解決に必要な事項</p> <p>②課題の提示 ※これまでの学習内容を使って解決できることを伝える</p> <p>③課題解決(個人) ※解決した生徒は周囲に分かるように、まとめる(根拠や用語) ※未解決の生徒にはヒントカード(着眼点)をわたす</p> <p>④発表</p> <p>⑤その他の解答(生徒から出なかった方法)</p> <p>⑥まとめ</p>
成果や課題、感想等	<p>第2学年の図形分野において、覚えることが多く、性質等にそのままあてはめて解くことができる問題は、生徒も比較的スムーズに解くことができるが、複数の性質等を使って、段階的に解決していく問題ではつまづく生徒も多い。</p> <p>本時の学習課題は、課題解決に向けて、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆「これまで学習してきたことを使って課題を解決していく」</li> <li>◆「解決に至るまでの方法(解法)が何通りもある」</li> <li>◆「根拠や用語を適切に使って相手に分かりやすく説明する」</li> </ul> <p>といったことを学ぶことができる。</p> <p>見たこと(考えたこと)のないものに対して、これまで身に付けてきた知識や技能、経験で解決する方法を探るといのは、キャリア教育を意識しながら、教科指導にもいかしていきたい。</p>



【分類】	資質・能力の3つの柱		
	実際の社会や生活で生きて働く 「知識及び技能」	未知の状況にも対応できる 「思考力・判断力・表現力など」	学んだことを人生や社会に生かそうとする 「学びに向かう力・人間性など」
基礎的・汎用的能力	A1	A2	A3
人間関係形成・社会形成能力	B1	B2 ○	B3
自己理解・自己管理能力	C1	C2 ○	C3
課題対応能力	D1	D2	D3
キャリアプランニング能力			

# 各教科の学習指導におけるキャリア教育の実践報告書

【資料】『各教科の学習指導におけるキャリア教育の実践のための資料』をもとにした実践

教科	数学	主としてねらいとする 基礎的・汎用的能力	人間関係形成・社会形成能力
(資料との関連)			自己理解・自己管理能力
学年	第8学年		○ 課題対応能力
時期	10月		キャリアプランニング能力

実践について	
単元・場面等	図形の調べ方
内容	<p>本時のねらい:角の関係を、根拠を明らかにして導き、表現(記述、説明)することができる。</p> <p>① 自分の意見をもつことができる問いを設定する。                  ② 各自の意見を伝え合い、比較・検討する活動を設定する。                  ③ 他者の意見に対する受容的な態度を醸成する。                  ④ 本時の活動における「表現すること」に対する振り返りを実施する。</p>
成果や課題、感想等	<p>単に角度を求めるだけでなく、なぜそう導いたのかという根拠に焦点を当てた授業を行った。授業(活動)後の振り返りでは、既習事項の定着や人に伝えるための表現力を身に付けることの大切さに気付いた生徒が多かった。</p> <p>今後も、「根拠をもとに自分の考えや抽象的なことを表現する力」と「人にわかりやすく表現する力」を身に付けさせたい。図形の問題を通して、先を見通した上で目の前のことを一つずつ解決していく過程の面白さを感じられるようにしていきたい。</p>

【分類】	資質・能力の3つの柱		
	実際の社会や生活で生きて働く 「知識及び技能」	未知の状況にも対応できる 「思考力・判断力・表現力など」	学んだことを人生や社会に生かそうとする 「学びに向かう力・人間性など」
基礎的・汎用的能力			
人間関係形成 ・社会形成能力	A1	A2	A3
自己理解 ・自己管理能力	B1	B2	B3
課題対応能力	C1 ○	C2 ○	C3 ○
キャリア プランニング能力	D1	D2	D3

# 各教科の学習指導におけるキャリア教育の実践報告書

【資料】『各教科の学習指導におけるキャリア教育の実践のための資料』をもとにした実践

教科	数学	主としてねらいとする 基礎的・汎用的能力	<input type="radio"/>	人間関係形成・社会形成能力
(資料との関連)	① ←資料内の番号			自己理解・自己管理能力
学年	全学年			課題対応能力
時期	3学期			キャリアプランニング能力

実践について	
単元・場面等	データの活用・箱ひげ図・標本調査
内容	<p>学習した内容を通して自分の考えを表現する場面をつくった。</p> <p>「あなただったらAとBのどちらを選びますか。また、その理由もあわせて説明しなさい。」</p> <p>① 自分の考えを選択する。 ② その理由を書く。 ③ 自分の考えを発表する。</p> <p>※ どちらを選択しても間違っていない場面で、自分の考えで選択し、分かりやすく周りに説明することで、人間関係形成能力の向上を図った。</p> <p>※ 自分の考えと比較しながら相手の話を聴くことで、他の考えのよさに気づき、よいところを取り入れていくことで、自分自身の資質の向上を図った。また、相手を受け入れる気持ちを育て、集団の中で生きていくための社会形成能力を高めた。</p>
成果や課題、感想等	<p>相手にわかりやすく説明するためには、それに適した言葉を知っておく必要がある。数学的に説明する場面では、やはり、数学的用語を用いて理由を説明することが的確だということに気づかせることができた。そのように、将来、自分の考えを相手に説明する場面で順序だてて正確に説明できるよう、このような場面を今後も増やしていきたいと思う。文章で説明することに抵抗がある生徒は少なくないので、このような技術を身に付けておくことは、教育課程全般で大切なことだと考える。それと同時に、相手の話を聴き、否定せずに受け止める姿勢も、日々の生活の中で育てていきたい。</p>

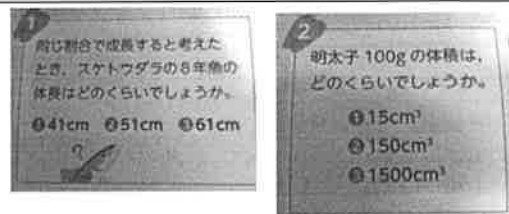
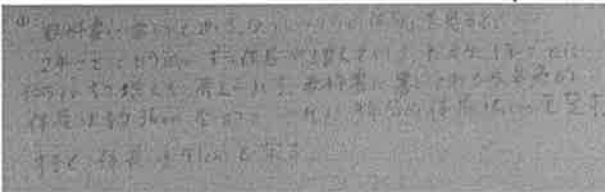
## 【分類】

	資質・能力の3つの柱		
	実際の社会や生活で生きて働く 「知識及び技能」	未知の状況にも対応できる 「思考力・判断力・表現力など」	学んだことを人生や社会に生かそうとする 「学びに向かう力・人間性など」
基礎的・汎用的能力			
人間関係形成 ・社会形成能力	A1 ○	A2 ○	A3 ○
自己理解 ・自己管理能力	B1	B2	B3
課題対応能力	C1	C2	C3
キャリア プランニング能力	D1	D2	D3

# 各教科の学習指導におけるキャリア教育の実践報告書

【資料】『各教科の学習指導におけるキャリア教育の実践のための資料』をもとにした実践

教科	数学	主としてねらいとする 基礎的・汎用的能力	人間関係形成・社会形成能力	
(資料との関連)	①		自己理解・自己管理能力	
学年	8年		○	課題対応能力
時期	12月			キャリアプランニング能力

実践について	
単元・場面等	「社会見学にいこうー明太子ができるまでー」・教科書「自分から学ぼう編」P41～P44
内容	<p>(導入)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>教科書 P41～42 を読む。</li> <li>「明太子クイズ!」を説明する。</li> <li>学習課題を確認する。</li> <li>「明太子クイズ!」について考える</li> <li>できたグループは、説明を考える。 ・式・表・グラフ・図</li> <li>動画で撮影し、データを送る。</li> <li>自分の説明動画を見る。</li> <li>授業の振り返りを書く。</li> </ol>  
成果や課題、感想等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・成果 ○身近な話題に取り組むことで生徒は興味・関心を持って取り組んでいた。 ○教材と既習事項とのつながりを見つけ、数学の学習の有意性を感じることができた</li> <li>・課題 ●今後もこういった内容を定期的に継続して行っていけるかどうか (感想)・ 今回の単元の授業では、資料を使ってそれを参考にし、答えを出すという社会みたいな単元でした。この単元では明太子という身近にあるもので問題を解いていくイメージしやすいところがあったです。</li> <li>・ 明太子の問題を解いてみて、明太子だけでなく、日常生活の中でも計算をする場面はあるんだなと思いました。習ったことをこういう場面で活かすことは大切だと思うので今回はとてもいい勉強になりました。式にできたとき、今までの学習のつながりを感じることができた。</li> </ul>

【分類】	資質・能力の3つの柱		
	実際の社会や生活で生きて働く 「知識及び技能」	未知の状況にも対応できる 「思考力・判断力・表現力など」	学んだことを人生や社会に生かそうとする 「学びに向かう力・人間性など」
基礎的・汎用的能力			
人間関係形成・社会形成能力	A1 ○	A2	A3 ○
自己理解・自己管理能力	B1	B2	B3
課題対応能力	C1	C2	C3
キャリアプランニング能力	D1	D2	D3

# 各教科の学習指導におけるキャリア教育の実践報告書

【資料】『各教科の学習指導におけるキャリア教育の実践のための資料』をもとにした実践

教科	数学	主としてねらいとする 基礎的・汎用的能力	人間関係形成・社会形成能力
(資料との関連)	④		自己理解・自己管理能力
学年	8年生		<input type="radio"/> 課題対応能力
時期	2学期		<input type="radio"/> キャリアプランニング能力

実践について	
単元・場面等	一次関数の利用
内容	<p>身のまわりにある事象（ここでは携帯電話の料金プラン）について一次関数の式や表グラフと関連づけて考える学習を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 使用状況によりプランを選択し、その理由を説明する場面</li> <li>○ 考えを文章にまとめる活動を設定した。</li> </ul> <p>※タブレットPCを活用し、活動を実施することを指導した。</p>
成果や課題、感想等	<p>今回は携帯電話の料金プランについて扱ったが、現代における一次関数の利用ができる場面を教師側が知っておくことが必要だと感じた。生徒達は概ねタブレットPCの扱いに慣れており、説明し合う活動の充実が図られたと感じた。</p>

## 【分類】

基礎的・汎用的能力	資質・能力の3つの柱		
	実際の社会や生活で生きて働く「知識及び技能」	未知の状況にも対応できる「思考力・判断力・表現力など」	学んだことを人生や社会に生かそうとする「学びに向かう力・人間性など」
人間関係形成・社会形成能力	A1	A2	A3
自己理解・自己管理能力	B1	B2	B3
課題対応能力	C1 <input type="radio"/>	C2	C3
キャリアプランニング能力	D1	D2 <input type="radio"/>	D3 <input type="radio"/>

# 理科

# 各教科の学習指導におけるキャリア教育の実践報告書

【資料】『各教科の学習指導におけるキャリア教育の実践のための資料』をもとにした実践

教科	理科	主としてねらいとする 基礎的・汎用的能力	人間関係形成・社会形成能力
(資料との関連)	㊶		自己理解・自己管理能力
学年	第2学年		課題対応能力
時期	3学期		○ キャリアプランニング能力

実践について	
単元・場面等	放射線の発見とその利用
内容	<p>○ 導入の場面で放射線に関する記事を紹介し、放射線が自分達との生活と関わっていることを実感させた</p> <p>○ タブレットを用いて放射線について調べさせ、調べたことについて Teams で他の生徒に配信し、情報の共有を行った。</p> <p>※ インターネットで調べさせたが、必ずサイト名を記録するように指示をした。</p> <p>※ インターネットに掲載された情報が正しいかどうか必ず、同じ事柄について複数のサイトから情報を収集し、自分で判断するようにさせた。</p>
成果や課題、感想等	<p>放射線に関する時事ネタを取り上げたこと、放射線について教科書ではなくタブレットを用いて自分の力で調べるようにさせたことの2点を行ったことで、生徒達は意欲的に調べ活動に取り組んでいた。</p> <p>知りたい情報を得るために、どのように検索したいけば良いのか考える力や、得られた情報について理解するための読解力について、これからこのような活動を繰り返すことで生徒に養わせていきたいと思った。</p>

【分類】	資質・能力の3つの柱		
	実際の社会や生活で生きて働く 「知識及び技能」	未知の状況にも対応できる 「思考力・判断力・表現力など」	学んだことを人生や社会に生かそうとする 「学びに向かう力・人間性など」
基礎的・汎用的能力			
人間関係形成・社会形成能力	A1	A2	A3
自己理解・自己管理能力	B1	B2	B3
課題対応能力	C1	C2	C3
キャリアプランニング能力	D1 ○	D2 ○	D3

# 各教科の学習指導におけるキャリア教育の実践報告書

【資料】『各教科の学習指導におけるキャリア教育の実践のための資料』をもとにした実践

教科	理科	主としてねらいとする 基礎的・汎用的能力	人間関係形成・社会形成能力
(資料との関連)	⑧		自己理解・自己管理能力
学年	第2学年		○ 課題対応能力
時期	1学期		キャリアプランニング能力

実践について	
単元・場面等	
内容	<p>「唾液はデンプンを分解するのか、分解したら何に変化させるのか。」という課題を解決するために、各班で実験方法を考えさせて実験を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 予想を立てさせ、それを検証するための方法を考えさせた。</li> <li>○ 予想通りの結果にならなかった場合には、方法を変えて再度実験をさせた。</li> <li>○ 2時間扱いで行った。</li> </ul> <p>※ 糖ができると予想した班が多かったため、糖を調べる方法についてだけインターネットを使って調べてもよいとした。</p>
成果や課題、感想等	<p>最初は、デンプンに唾液を入れても室温のまま反応させようとしたり、ベネジクト溶液を加えて加熱しなかったりして、実験が成功しなかったが、試行錯誤しながら、唾液を加えて体温に近い温度にして反応させることやベネジクト溶液を加えて加熱することなどを見つけ出し、デンプンが糖に変化することを見つけ出した。</p> <p>時間は要したが、生徒達が大変意欲的に実験に取り組んだ。</p>

【分類】	資質・能力の3つの柱		
	実際の社会や生活で生きて働く 「知識及び技能」	未知の状況にも対応できる 「思考力・判断力・表現力など」	学んだことを人生や社会に生かそうとする 「学びに向かう力・人間性など」
基礎的・汎用的能力			
人間関係形成・社会形成能力	A1	A2	A3
自己理解・自己管理能力	B1	B2	B3
課題対応能力	C1 ○	C2 ○	C3
キャリアプランニング能力	D1	D2	D3



# 各教科の学習指導におけるキャリア教育の実践報告書

【資料】『各教科の学習指導におけるキャリア教育の実践のための資料』をもとにした実践

教科	理科	主としてねらいとする 基礎的・汎用的能力	人間関係形成・社会形成能力
(資料との関連)	⑦ ⑧ ⑨		自己理解・自己管理能力
学年	6年・7年・8年・9年		○ 課題対応能力
時期	通年		キャリアプランニング能力

実践について	
単元・場面等	主に化学領域 物理領域
内容	子どもたちが問いを設定 子どもたちが問いを解決するための実験方法を考案・検討 子どもたちが実験結果を基に結論を議論
成果や課題、感想等	<p>子どもたちが問いの解決という目的意識をもって授業(実験)に参加することができた</p> <p>子どもたちが問題解決の手順(問いの設定→解決方法の検討→実験の実施→結果の分析→結論の導出)を理解し、問いの解決方法を検討する上で、予想が重要になりえることを理解し、見通しをもって問題解決に取り組むことができた。</p> <p>子どもたちが結論を導出する際に、集めた情報(実験データ等)の妥当性を検討したり、再実験の必要性を議論し、方法の改善を検討してから再実験を行なったりできた。</p> <p>子どもたちが結論を議論する中で、各意見の妥当性を協議し、批判的思考をしながら結論を導出することができた。</p> <p>課題としては時間がかかること、子どもたちは自分達が導いた結論が正しいか自信が持てないときや、意見が分かれ1つの意見にまとまらないときにどのようにしてよいか分からず、止まってしまうことがあった。解決策としては、実際に行われている科学研究も同じように進んできており、現在も同じように議論されながら進められていることを伝え、その場合にどのように研究者が進めているのかを1つの解決方法として例示することなどが考えられる。</p>

【分類】	資質・能力の3つの柱		
	実際の社会や生活で 生きて働く 「知識及び技能」	未知の状況にも 対応できる 「思考力・判断力・表現力など」	学んだことを 人生や社会に生かそうとする 「学びに向かう力・人間性など」
基礎的・汎用的能力			
人間関係形成 ・社会形成能力	A1	A2	A3
自己理解 ・自己管理能力	B1	B2	B3
課題対応能力	C1	C2	○ C3
キャリア プランニング能力	D1	D2	D3

# 各教科の学習指導におけるキャリア教育の実践報告書

【資料】『各教科の学習指導におけるキャリア教育の実践のための資料』をもとにした実践

教科	理科	主としてねらいとする 基礎的・汎用的能力	人間関係形成・社会形成能力
(資料との関連)			自己理解・自己管理能力
学年	1年生		○ 課題対応能力
時期	1学期		キャリアプランニング能力

実践について	
単元・場面等	物質の区別(謎の物質 X の正体を明らかにする実験)
内容	各班で謎の物質 X (砂糖、塩、かたくり粉のいずれか) の正体を突きとめるための方法を検討した。 各班で課題解決に向け協力して実験を行い、それぞれの班で結論を導くことができていた。
成果や課題、感想等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 成果 課題解決に向け、それぞれのグループで検討した実験を行うことで、学習に向けた意欲の高まりがみられた。</li> <li>○ 課題 実験方法から準備物まで、全て生徒が考えて行ったため、課題解決まで時間がかかった。</li> <li>○ 感想(生徒) 自分たちで考えた方法で実験ができて楽しかった。</li> </ul>

## 【分類】

	資質・能力の3つの柱		
	実際の社会や生活で生きて働く 「知識及び技能」	未知の状況にも対応できる 「思考力・判断力・表現力など」	学んだことを人生や社会に生かそうとする 「学びに向かう力・人間性など」
基礎的・汎用的能力			
人間関係形成 ・社会形成能力	A1	A2	A3
自己理解 ・自己管理能力	B1	B2	B3
課題対応能力	C1	C2	C3
キャリア プランニング能力	D1	D2	D3

# 各教科の学習指導におけるキャリア教育の実践報告書

【資料】『各教科の学習指導におけるキャリア教育の実践のための資料』をもとにした実践

教科	理科	主としてねらいとする 基礎的・汎用的能力	人間関係形成・社会形成能力
(資料との関連)	④		○ 自己理解・自己管理能力
学年	第2学年		課題対応能力
時期	2学期		キャリアプランニング能力
実践について			
単元・場面等	日本の四季の天気(天気を予想し、天気予報番組をつくる)		
内容	<p>1. 資料を見て、天気を予想する。(個人→班)</p> <p>2. 予報番組の構成を考える。</p> <p>3. 発表原稿を考える。</p> <p>4. 係を決める。</p> <p>5. 発表練習を行う。</p> <p>6. 予報番組の収録を行う。</p> <p>学級を6つの班に分けて、実践を行った。</p> <p>4については、番組をつくるために最低限の必要な係について説明し、それ以外に必要な係がある場合、班ごとに考えて設けてもよいことを伝えた。</p> <p>実習を行う前に、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 各係の役割の説明</li> <li>○ 実習で使うことができる時間や場所、道具等の説明</li> </ul> <p>を行い、生徒が自分たちで考えながら活動しやすいように工夫した。</p>		
成果や課題、感想等	<p>今回の授業では、自分たちで天気を予想し、番組を収録するにいたるまで、ほぼすべての活動を自分たちで行うことができた。活動の様子を見てみると、教員主導の授業に比べて、生き生きと取り組む生徒が多いように感じた。</p> <p>今後の課題として、今回の授業で予報に使用した資料はすべて同じもの(地点や日時等)であったので、班ごとに変えたり、自分たちでネット等を利用して集めたりするなど、さまざまな観点から選択肢の幅を広げることが可能であると感じた。</p>		

## 【分類】

基礎的・汎用的能力	資質・能力の3つの柱		
	実際の社会や生活で 生きて働く 「知識及び技能」	未知の状況にも 対応できる 「思考力・判断力・表現力など」	学んだことを 人生や社会に生かそうとする 「学びに向かう力・人間性など」
人間関係形成 ・社会形成能力	A1	A2	A3
自己理解 ・自己管理能力	B1 ○	B2 ○	B3 ○
課題対応能力	C1	C2	C3
キャリア プランニング能力	D1	D2	D3

# 外国語

# 各教科の学習指導におけるキャリア教育の実践報告書

【資料】『各教科の学習指導におけるキャリア教育の実践のための資料』をもとにした実践

教科	英語	主としてねらいとする 基礎的・汎用的能力	人間関係形成・社会形成能力	
(資料との関連)	⑤		自己理解・自己管理能力	
学年	第3学年		○	課題対応能力
時期	2学期			キャリアプランニング能力

実践について	
単元・場面等	「あなたの町を世界にPRしよう」
内容	<p>既習表現を活用した、英語による町のPR動画の撮影を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○日向市の魅力を出し合う。</li> <li>○チーム分けを行い、担当を決める。(「日向市の海」、「ひよっこ」、「へべず」など)</li> <li>○みんなで意見を出し合い、海外の方に日向市の魅力を伝える原稿(英語)を作る。</li> <li>○パフォーマンスを交えて、おもしろく分かりやすく伝わるように工夫、練習をする。</li> <li>○タブレットを使ってPR動画を撮影する。</li> <li>○出来上がった動画の上映会を開き、相互評価を行う。</li> </ul>
成果や課題、感想等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日向市の特産物について調べ、それを英語でどう伝えるか調べるといった活動が新鮮で、意欲的に取り組むことができていた。</li> <li>・翻訳機能を使わずに、例文を探して作らせたことで、実際の英語表現に自然に触れることができた。</li> <li>・視聴者を意識した表現(原稿、話し方、パフォーマンス)に工夫する様子がみられた。</li> <li>・英語の苦手な生徒が熱心に取り組んでいる様子がみられた。</li> </ul>

【分類】	資質・能力の3つの柱		
	実際の社会や生活で 生きて働く 「知識及び技能」	未知の状況にも 対応できる 「思考力・判断力・表現力など」	学んだことを 人生や社会に生かそうとする 「学びに向かう力・人間性など」
基礎的・汎用的能力			
人間関係形成 ・社会形成能力	A1	A2	A3 ○
自己理解 ・自己管理能力	B1	B2	B3
課題対応能力	C1	C2 ○	C3
キャリア プランニング能力	D1	D2	D3

# 各教科の学習指導におけるキャリア教育の実践報告書

【資料】『各教科の学習指導におけるキャリア教育の実践のための資料』をもとにした実践

教科	英語	主としてねらいとする 基礎的・汎用的能力	○	人間関係形成・社会形成能力
(資料との関連)				自己理解・自己管理能力
学年	8年			課題対応能力
時期	3学期			キャリアプランニング能力

実践について	
単元・場面等	Friendship beyond Time and Borders
内容	本文を読み、班(3~4人グループ)で協力しながら英語の質問に英語で答える。
成果や課題、感想等	<p>○指示も問題も全て英語で行い、新出単語も辞書で調べなければならなかったため、第1問は時間がかかった。しかし、お互いに役割分担をし、意見を出し合いながら進めていく様子が見られた。2問目以降はスムーズに活動していた。</p> <p>○ヒントカードを活用したことで、話し合いや活動を止めることなく最後まで取り組ませることができた。</p> <p>○6年時に道徳で学習していた内容だったので、それをヒントとして出してあげれば英語の苦手な生徒もより積極的に意見を出せたかもしれないと感じた。</p>

【分類】	資質・能力の3つの柱		
	実際の社会や生活で生きて働く 「知識及び技能」	未知の状況にも対応できる 「思考力・判断力・表現力など」	学んだことを人生や社会に生かそうとする 「学びに向かう力・人間性など」
基礎的・汎用的能力			
人間関係形成・社会形成能力	A1 ○	A2	A3 ○
自己理解・自己管理能力	B1	B2	B3
課題対応能力	C1	C2	C3
キャリアプランニング能力	D1	D2	D3

# 各教科の学習指導におけるキャリア教育の実践報告書

【資料】『各教科の学習指導におけるキャリア教育の実践のための資料』をもとにした実践

教科	外国語(英語)	主としてねらいとする 基礎的・汎用的能力	人間関係形成・社会形成能力
(資料との関連)	⑤		自己理解・自己管理能力
学年	第1学年		○ 課題対応能力
時期	2学期		キャリアプランニング能力

実践について	
単元・場面等	Our Project この人を知っていますか？
内容	<p>1学期は自分自身に関する英語発表を行い、2学期は表現の幅を広げて他者に関する英語発表を行った。導入(Look at this picture.~)、展開(I have two reasons.)、まとめ(So my favorite person is~.)の話の構成に注意したり、主語により動詞に3人称単数のsが付くことに注意したりしながら英語発表を行った。</p> <p>また、タブレット端末を活用してプレゼンテーションを作成し、発表内容と提示するイラストが適切に関連しているか注意しながら活動を行った。</p>
成果や課題、感想等	<p>与えられたテーマに基づいて発表原稿を作成し、つなぎ言葉や理由を添えながら発表をすることで、まとまりのある発表原稿を作ることができた。話の構成や動詞の変化への課題に対応しながら発表ができたと思う。今後は、自分自身や他者を紹介する英語が、社会に進出してどのような場面で活用できるかを学習させ、キャリアプランニング能力へと繋げていきたい。</p>

## 【分類】

	資質・能力の3つの柱		
	実際の社会や生活で生きて働く 「知識及び技能」	未知の状況にも対応できる 「思考力・判断力・表現力など」	学んだことを人生や社会に生かそうとする 「学びに向かう力・人間性など」
基礎的・汎用的能力			
人間関係形成 ・社会形成能力	A1	A2	A3
自己理解 ・自己管理能力	B1	B2	B3
課題対応能力	C1 ○	C2 ○	C3 ○
キャリア プランニング能力	D1	D2	D3

# 各教科の学習指導におけるキャリア教育の実践報告書

【資料】『各教科の学習指導におけるキャリア教育の実践のための資料』をもとにした実践

教科	英語	主としてねらいとする 基礎的・汎用的能力	○	人間関係形成・社会形成能力
(資料との関連)	⑦			自己理解・自己管理能力
学年	3年			課題対応能力
時期	2学期			キャリアプランニング能力

実践について	
単元・場面等	Reading1、Program5、Program6、Reading2
内容	教科書本文の内容を読み取り、自分の考えや気持ちを書く活動を行った。 Reading1～上野の象の物語を読んだ感想 Program5～チョコレートの歴史について読んだ感想 Program6～海を汚すプラスチック問題を読んで、それを解決するために自分にできること Reading2～マララさんの話を読んだ感想
成果や課題、感想等	教科書本文を理解するだけでなく、自分の考えや感想を書く活動を入れたことにより、より関心をもって教科書の題材に向き合うようになった。幅広い視点で、将来、自分も地球を守るためにできることを実践したい、という気持ちが見られてよかった。 今後も、いろいろなことに関心をもたせ、自分の気持ちや考えをしっかりと表現させるような活動を取り入れたい。

【分類】	資質・能力の3つの柱		
	実際の社会や生活で生きて働く 「知識及び技能」	未知の状況にも対応できる 「思考力・判断力・表現力など」	学んだことを人生や社会に生かそうとする 「学びに向かう力・人間性など」
基礎的・汎用的能力			
人間関係形成・社会形成能力	A1	A2 ○	A3 ○
自己理解・自己管理能力	B1	B2	B3 ○
課題対応能力	C1	C2	C3
キャリアプランニング能力	D1	D2	D3



# 各教科の学習指導におけるキャリア教育の実践報告書

【資料】『各教科の学習指導におけるキャリア教育の実践のための資料』をもとにした実践

教科	英語	主としてねらいとする 基礎的・汎用的能力	○	人間関係形成・社会形成能力
(資料との関連)	①②			自己理解・自己管理能力
学年	第3学年			課題対応能力
時期	2学期			キャリアプランニング能力

実践について	
単元・場面等	あなたの町を世界にPRしよう
内容	<p>美郷町(3校)の英語教科部会にて、教科書の単元である「あなたの町を世界にPRしよう」を使って「美郷町を海外に発信しよう」という企画を立ち上げた。</p> <p>○いままで学んできた文法事項等を使って、美郷町(北郷・南郷・西郷)を紹介するプレゼンを作成し、まずは3校をZOOMでつないで紹介し合った。</p> <p>○その反省をもとに、韓国の中学生にその紹介ができるように、各校で練習を重ねた。</p> <p>○当日は、町のCIRとALTも参加し、交流を見守ってもらい、各グループでテーマにそって話し合いを行った。</p> <p>○各校で振り返りを行い、3校で共有した。</p>
成果や課題、感想等	<p>成果</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・美郷町という小さなコミュニティの中で生活している生徒たちにとって、ZOOMを通して初めて海外(韓国)の中学生と交流でき、美郷町のことを英語で紹介できたことは自信になったようだ。意欲的に英語を話して、相手と交流しようとしていた生徒もいた。</li> <li>・相手校には日本に興味がある生徒が多数おり、日本語を話せる生徒が数名いたこともあり、日本のポップカルチャーの偉大さを目の当たりにし、日本の文化について振り返る良い機会となった。数名の生徒は、SNSの交換をしてその後も交流を続けている。</li> </ul> <p>課題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・韓国の中学生の英語力がかなり高く、なかなか意思の疎通が思うようにいかなかったことから、もっと英語の話す力を身に着けられるような学習が必要だと感じた。</li> </ul>

【分類】	資質・能力の3つの柱		
	実際の社会や生活で生きて働く 「知識及び技能」	未知の状況にも対応できる 「思考力・判断力・表現力など」	学んだことを人生や社会に生かそうとする 「学びに向かう力・人間性など」
基礎的・汎用的能力			
人間関係形成・社会形成能力	A1 ○	A2 ○	A3 ○
自己理解・自己管理能力	B1	B2	B3
課題対応能力	C1	C2	C3
キャリアプランニング能力	D1	D2	D3

# 音樂

# 各教科の学習指導におけるキャリア教育の実践報告書

【資料】『各教科の学習指導におけるキャリア教育の実践のための資料』をもとにした実践

教科	音楽	主としてねらいとする 基礎的・汎用的能力	人間関係形成・社会形成能力
(資料との関連)	④、⑥		○ 自己理解・自己管理能力
学年	8年		○ 課題対応能力
時期	1学期		キャリアプランニング能力

実践について	
単元・場面等	生命が羽ばたくとき
内容	<p>「生命が羽ばたくとき」の歌詞を読んで理解する。          歌う姿勢に気を付けながら、全員で歌う。          ソプラノ、アルト、男声の3つのパートに分かれて、パート練習を行う。          強弱や言葉の発音に注意するところを確認する。          録画した演奏を聴き、課題を見つける。          歌詞の内容を味わいながら、曲にふさわしい表現を工夫して歌う。</p>
成果や課題、感想等	<p>【成果】          各パートの役割を感じ取りながら、表現を工夫して歌うことができた。          歌詞に込められた意味を理解して、          録画した演奏を聴くことで、自分達の課題を見つけることができた。</p> <p>【課題】          各パートの良かった部分、不足している部分などを伝えることがうまくできなかった。</p>

【分類】	資質・能力の3つの柱		
	実際の社会や生活で 生きて働く 「知識及び技能」	未知の状況にも 対応できる 「思考力・判断力・表現力など」	学んだことを 人生や社会に生かそうとする 「学びに向かう力・人間性など」
基礎的・汎用的能力			
人間関係形成 ・社会形成能力	A1	A2	A3
自己理解 ・自己管理能力	B1 ○	B2 ○	B3
課題対応能力	C1 ○	C2 ○	C3
キャリア プランニング能力	D1	D2	D3

# 各教科の学習指導におけるキャリア教育の実践報告書

【資料】『各教科の学習指導におけるキャリア教育の実践のための資料』をもとにした実践

教科	音楽	主としてねらいとする 基礎的・汎用的能力	人間関係形成・社会形成能力	
(資料との関連)	⑧		自己理解・自己管理能力	
学年	7年		○	課題対応能力
時期	3学期			キャリアプランニング能力

実践について	
単元・場面等	箏の基本的奏法を身につけよう(練習・発表)
内容	<p>練習</p> <p>3つの班に分け、班長を選出。 各班1面の練習用の箏を使用して交代で練習。順番を話し合って決定。 *協力して箏・机・譜面台の準備をし、交代で練習。練習後は片付けをする。 *DVDの模範映像を視聴(様子をみて数回視聴させた) *練習者が困っていたら声かけをしてできるように見守る。</p> <p>発表</p> <p>各班、一人ずつ交代で発表。演奏順は話し合って決めさせた。 *発表の仕方を確認 *相互評価シートを準備</p> <p>振り返り</p> <p>姿勢や音色など良かった点とアドバイスをを行った。</p>
成果や課題、感想等	<p>班長選出はこれまでも話し合いで決めてきたこともあり、短時間で決めることができた。</p> <p>箏の楽譜の見方や練習の進め方についてなど、しっかり説明して取り組ませたところ、自分達で順番を決めて、スムーズに練習をすることができた。また、実演、DVD視聴などにより、理解も深まり、楽譜を見ながら積極的に練習を進める姿が多く見られた。また、箏の練習をする生徒の姿をしっかり見せ、できないところなどのアドバイスが出せるように、箏の位置に配慮し、練習させた。そのことから、友達の練習にも関心を持ち、アドバイスする声も聞こえ、協力しながら曲を完成させていた。発表では、自信を持って演奏し、音色や奏法、リズムなど、相互評価することもできた。練習用の箏これからも同様の取り組みを行っていきたい。</p>

【分類】	資質・能力の3つの柱		
	実際の社会や生活で 生きて働く 「知識及び技能」	未知の状況にも 対応できる 「思考力・判断力・表現力など」	学んだことを 人生や社会に生かそうとする 「学びに向かう力・人間性など」
基礎的・汎用的能力			
人間関係形成 ・社会形成能力	A1	A2	A3
自己理解 ・自己管理能力	B1	B2	B3
課題対応能力	C1 ○	C2 ○	C3
キャリア プランニング能力	D1	D2	D3

# 各教科の学習指導におけるキャリア教育の実践報告書

【資料】『各教科の学習指導におけるキャリア教育の実践のための資料』をもとにした実践

教科	音楽	主としてねらいとする 基礎的・汎用的能力	<input type="radio"/>	人間関係形成・社会形成能力
(資料との関連)	①④		<input type="radio"/>	自己理解・自己管理能力
学年	第3学年			課題対応能力
時期	2学期			キャリアプランニング能力

実践について	
単元・場面等	自分たちの合唱を作り上げよう
内容	パート練習に、パートリーダー、副パートリーダーをつくり、自分たちでパートの声を合わせたり、表現を工夫したりして全体の響きの中での役割を考えさせた。
成果や課題、感想等	パートリーダーにふさわしい生徒を選ばせたことで、指示が通り、スムーズに練習が進んだり、全員が音を取ったりすることができた。 協力を得られなかったり、まとまりに欠けたりしたときのために、パート練習の仕方のマニュアルを作り、活動しやすくする。 リーダーの音楽的理解を深めさせる指導を行う。

【分類】	資質・能力の3つの柱		
	実際の社会や生活で 生きて働く 「知識及び技能」	未知の状況にも 対応できる 「思考力・判断力・表現力など」	学んだことを 人生や社会に生かそうとする 「学びに向かう力・人間性など」
基礎的・汎用的能力			
人間関係形成 ・社会形成能力	A1	A2	A3 ○
自己理解 ・自己管理能力	B1 ○	B2 ○	B3
課題対応能力	C1	C2	C3
キャリア プランニング能力	D1	D2	D3

# 各教科の学習指導におけるキャリア教育の実践報告書

【資料】『各教科の学習指導におけるキャリア教育の実践のための資料』をもとにした実践

教科	音楽	主としてねらいとする 基礎的・汎用的能力	<input type="radio"/>	人間関係形成・社会形成能力
(資料との関連)	①④		<input type="radio"/>	自己理解・自己管理能力
学年	全学年			課題対応能力
時期	2学期			キャリアプランニング能力

実践について	
単元・場面等	題材：歌詞の内容や曲想にあった表現の工夫をしよう（合唱コンクールに向けて）
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・クラス全員での選曲</li> <li>・指揮者、伴奏者の選出とその役割の把握</li> <li>・パートリーダーの選出</li> <li>・パートリーダーを中心とした音取り、パート練習</li> <li>・想いを生かした歌に仕上げるための、パートでの話し合い（表現の工夫について）</li> <li>・指揮者を中心とした全体練習</li> <li>・合唱コンクールでの発表</li> <li>・振り返り</li> </ul>
成果や課題、感想等	<p>合唱コンクールに向け、例年、生徒が主体的に全員で合唱を創り上げていくという体験を通して、協調性やチームワークの大切さを学ぶことができていると感じている。</p> <p>また、各自が感じ取ったことや、それに基づく表現の工夫を互いに伝え合う活動はコミュニケーションそのものであり、人間関係形成にもつながる活動である。</p> <p>卒業式の合唱練習でも同様の取組を行い、上級生による模範合唱を取り入れたり、生徒のリーダーを中心に全校合同練習に取り組ませるなどして、リーダーシップや人間関係を形成する力を身につけさせたい。</p>

【分類】	資質・能力の3つの柱		
	実際の社会や生活で生きて働く 「知識及び技能」	未知の状況にも対応できる 「思考力・判断力・表現力など」	学んだことを人生や社会に生かそうとする 「学びに向かう力・人間性など」
基礎的・汎用的能力			
人間関係形成・社会形成能力	A1 ○	A2 ○	A3
自己理解・自己管理能力	B1	B2 ○	B3
課題対応能力	C1	C2	C3
キャリアプランニング能力	D1	D2	D3

# 各教科の学習指導におけるキャリア教育の実践報告書

【資料】『各教科の学習指導におけるキャリア教育の実践のための資料』をもとにした実践

教科	音楽	主としてねらいとする 基礎的・汎用的能力	人間関係形成・社会形成能力
(資料との関連)	㊦		自己理解・自己管理能力
学年	第1学年		課題対応能力
時期	2学期		○ キャリアプランニング能力

実践について	
単元・場面等	日本とアジアの声によるさまざまな表現
内容	<p>○ 音楽を学ぶ意義の1つにつながってくる「音楽の役割」について意欲を高められるような日常生活と音楽との関わりが分かる場を設ける。</p> <p>⇒ 卒業式の写真(教師の範唱)、サッカーの試合の写真(音源)、アニメの画像(挿入歌)</p> <p>○ 鑑賞活動において、以下の工夫を行いながら実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 聴いた音源がどのような場所で生まれたものなのか、ヒントとなるキーワードや写真を準備した。</li> <li>・ くりかえし比較できるよう ロイロノートを活用した。</li> </ul>
成果や課題、感想等	<p>これまでは一斉に音楽を聞いていたが、今回はタブレットを用いることで生徒自身のタイミングで何度も繰り返しながら聴くことができ、多様性を感じ取る機会となった。特に、ただ聴くだけではなく、日常との関連を考えさせる場面で写真や、音楽を聞く活動を行ったことで自分と音楽、社会と音楽とのつながりについて考えることができた。これからも、日常生活との関連を回りながら、音楽のもつ魅力の1つである「多様性」について感じ取らせられるような授業を効果的に実施していきたい。</p>

【分類】	資質・能力の3つの柱		
	実際の社会や生活で生きて働く 「知識及び技能」	未知の状況にも対応できる 「思考力・判断力・表現力など」	学んだことを人生や社会に生かそうとする 「学びに向かう力・人間性など」
基礎的・汎用的能力			
人間関係形成・社会形成能力	A1	A2	A3
自己理解・自己管理能力	B1	B2	B3
課題対応能力	C1	C2	C3
キャリアプランニング能力	D1	D2 ○	D3 ○

# 技術・家庭



# 各教科の学習指導におけるキャリア教育の実践報告書

【資料】『各教科の学習指導におけるキャリア教育の実践のための資料』をもとにした実践

教科	技術	主としてねらいとする 基礎的・汎用的能力	人間関係形成・社会形成能力
(資料との関連)	⑫		自己理解・自己管理能力
学年	3年生		課題対応能力
時期	1月～		キャリアプランニング能力

実践について	コンピューターの操作
単元・場面等	生活の中のメディア・デジタル作品の構想
内容	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 ワードプロセッサソフトウェアの基礎操作を覚える。</li> <li>2 1で基礎操作がある程度できるようになった生徒を中心にグループを作り、広告の製作をする。</li> <li>3 グループでテーマを決め、製作工程に従って作業を進める。</li> <li>4 クラスのチームズを使って、作品を使って、作品を送信。 できた日値はグループの友達の作品をサポートする。</li> </ol>
成果や課題、感想等	<p>日頃から、タブレットを操作しているが、ワードソフトなど、なかなか覚える機会がない。 文字の変換や、色を付けたり、ワードアートをして楽しみながら、文書作成や・表・図等を挿入する等、自分が操作して覚えていく。 パソコン操作が得意な生徒が中心になって友達に教えることで、本人のスキルを上げる。</p>

## 【分類】

	資質・能力の3つの柱		
	実際の社会や生活で 生きて働く 「知識及び技能」	未知の状況にも 対応できる 「思考力・判断力・表現力など」	学んだことを 人生や社会に生かそうとする 「学びに向かう力・人間性など」
基礎的・汎用的能力			
人間関係形成 ・社会形成能力	A1	A2	A3
自己理解 ・自己管理能力	B1	B2	B3
課題対応能力	C1 ○	C2	C3 ○
キャリア プランニング能力	D1	D2	D3

# 各教科の学習指導におけるキャリア教育の実践報告書

【資料】『各教科の学習指導におけるキャリア教育の実践のための資料』をもとにした実践

教科	技術・家庭(技術分野)	主としてねらいとする 基礎的・汎用的能力	人間関係形成・社会形成能力	
(資料との関連)	⑫		自己理解・自己管理能力	
学年	第3学年		○	課題対応能力
時期	1学期			キャリアプランニング能力

実践について	
単元・場面等	デジタル作品の設計と制作(プレゼンテーション作品の制作)
内容	<p>制作は個人制作とし、自分の興味のある高校等を紹介するプレゼンテーション作品を制作した。(※外部には公開せず、学級内だけで発表する形にとどめた。)</p> <p>(1) ワークシートをもとに、作品の構想を立てる。</p> <p>(2) インターネット等を用いて、その高校等についての情報及び画像素材等を集める。</p> <p>(3) プレゼンテーション用ソフトウェアを用いて、作品を制作する。</p> <p>(4) 発表を行う。</p>
成果や課題、感想等	<p>現在さまざまな職種で利用されているプレゼンテーションによる発表の手法を学習することができ、生徒は将来への意識を持ちながら、集中して取り組んでいた姿が印象的であった。</p> <p>制作で使用した素材については慎重に扱い、校内だけで使用するなどの配慮が必要である。</p>

【分類】	資質・能力の3つの柱		
	実際の社会や生活で生きて働く 「知識及び技能」	未知の状況にも対応できる 「思考力・判断力・表現力など」	学んだことを人生や社会に生かそうとする 「学びに向かう力・人間性など」
基礎的・汎用的能力			
人間関係形成 ・社会形成能力	A1	A2	A3
自己理解 ・自己管理能力	B1	B2	B3
課題対応能力	C1 ○	C2 ○	C3 ○
キャリア プランニング能力	D1	D2	D3

# 保健体育

# 各教科の学習指導におけるキャリア教育の実践報告書

【資料】『各教科の学習指導におけるキャリア教育の実践のための資料』をもとにした実践

教科	保健体育	主としてねらいとする 基礎的・汎用的能力	○	人間関係形成・社会形成能力
(資料との関連)	①⑤			自己理解・自己管理能力
学年	第3学年			課題対応能力
時期	1学期			キャリアプランニング能力

実践について	
単元・場面等	長縄跳び
内容	<p>長縄を使った授業において2つの課題を提示。</p> <p>(1) 8の字跳び連続200回</p> <p>(2) 全員跳び連続20回</p> <p>アドバイス等を一切することなく、自分たちで協力して設定された時間内に課題をクリアするよう指示をした。</p>
成果や課題、感想等	<p>初めはうまくいかず、弱音を吐いたり、お互いに不満をもらしたりする様子も見られたが、課題解決という目標に向かって次第に建設的なアイデアやアドバイスが出るようになる。縄を回す役を変わったり、配列を工夫したり、掛け声をそろえるなど、具体的な行動の変化とともに回数が次第に増えていった。また、リーダーシップを発揮する者、フォロワーシップで協力する者など、全体的なまとまりも出てくる。しかし、1つ目の課題をなんとかクリアするものの、2つ目の課題で難航。なかなかクリアできないまま停滞。それでも諦めそうなメンバーをお互いに励まし合い、時間ギリギリでなんとか達成。授業後の振り返りシートでは、組織のなかでの自己の有効感、効能感、また仲間と協力することで得た達成感を得たことが読み取れた。</p>

【分類】	資質・能力の3つの柱		
	実際の社会や生活で生きて働く 「知識及び技能」	未知の状況にも対応できる 「思考力・判断力・表現力など」	学んだことを人生や社会に生かそうとする 「学びに向かう力・人間性など」
基礎的・汎用的能力			
人間関係形成・社会形成能力	A1	A2 ○	A3
自己理解・自己管理能力	B1	B2	B3
課題対応能力	C1	C2 ○	C3
キャリアプランニング能力	D1	D2	D3

# 各教科の学習指導におけるキャリア教育の実践報告書

【資料】『各教科の学習指導におけるキャリア教育の実践のための資料』をもとにした実践

教科	保健体育科	主としてねらいとする 基礎的・汎用的能力	人間関係形成・社会形成能力
(資料との関連)	⑥		自己理解・自己管理能力
学年	第9学年		○ 課題対応能力
時期	2学期		キャリアプランニング能力

実践について	
単元・場面等	分野:保健 単元:健康な生活と疾病の予防
内容	<p>単元のまとめとして以下の計画で、4人の不健康な人(仮想)に対する保健指導を行うという課題に取り組んだ。</p> <p>○第1時・・・「課題の理解」「原因の追究」「解決するための計画立案」 具体的に4人がどのような状態なのかをPowerPointを用いて説明した。その後、教科書・タブレット・図書室の本等を用いて課題解決のための情報を収集し、ロイロノートで保健指導に向けたプレゼンを作成させた。</p> <p>○第2時・・・「原因の追究」「解決するための計画立案」「発表の相互評価・改善」 第1時を継続し、プレゼンをまとめさせた。また、次時に向けてチーム同士で発表の練習を合わせた。</p> <p>○第3時・・・「解決方法の発表」「発表の評価・改善」 校外外に呼びかけを行い、実際に町の保健師や、多くの先生方に見に来てもらい、見ている人に対して保健指導をするような形で発表させた。それを、評価してもらい、子ども達にフィードバックを行ったのち、感想を記入させた。</p>
成果や課題、感想等	<p>○成果・・・自分たちで課題に向かって調べたり、まとめたりすることで、過去の学習内容について自分たちで調べたり、ふり返ったりすることができていた。主体的に課題を解決していこうとする姿が見られた。</p> <p>○課題・・・班で学習させたため、班の中でもタブレット操作が得意な人が中心に学習を進めていた。これにより、全員が同じようにねらいとする能力が身に付いたかは疑問である。</p>

【分類】	資質・能力の3つの柱		
	実際の社会や生活で生きて働く 「知識及び技能」	未知の状況にも対応できる 「思考力・判断力・表現力など」	学んだことを人生や社会に生かそうとする 「学びに向かう力・人間性など」
基礎的・汎用的能力			
人間関係形成・社会形成能力	A1	A2	A3
自己理解・自己管理能力	B1	B2	B3
課題対応能力	C1 ○	C2 ○	C3 ○
キャリアプランニング能力	D1	D2	D3

# 各教科の学習指導におけるキャリア教育の実践報告書

【資料】『各教科の学習指導におけるキャリア教育の実践のための資料』をもとにした実践

教科	保健体育	主としてねらいとする 基礎的・汎用的能力	人間関係形成・社会形成能力
(資料との関連)	⑤		自己理解・自己管理能力
学年	第2学年		○ 課題対応能力
時期	3学期		キャリアプランニング能力

実践について	
単元・場面等	球技(バスケットボール)
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>チームノートを作成し、個人的技能と集団的技能の練習の項目を作成した。</li> <li>集団的技能の練習では、授業の始めに話し合わせ、体育実技の本を参考にし、自分たちで練習内容の工夫をさせた。</li> <li>ゲームではハーフタイムの時間を設け、チームで前半の反省と後半の作戦を考えさせた。</li> </ul>
成果や課題、感想等	<ul style="list-style-type: none"> <li>集団的技能の練習をみんなで考えることにより、自己やチームの課題に気づき、改善すべき課題を見つけることができた。</li> <li>相手チームや自己のチームの特徴を踏まえた作戦を立てることができ、仲間に対して、技能や戦術のアドバイスをすることが見られるようになった。</li> </ul>

## 【分類】

基礎的・汎用的能力	資質・能力の3つの柱		
	実際の社会や生活で生きて働く 「知識及び技能」	未知の状況にも対応できる 「思考力・判断力・表現力など」	学んだことを人生や社会に生かそうとする 「学びに向かう力・人間性など」
人間関係形成 ・社会形成能力	A1	A2	A3
自己理解 ・自己管理能力	B1	B2	B3
課題対応能力	C1 ○	C2 ○	C3
キャリア プランニング能力	D1	D2	D3

# 各教科の学習指導におけるキャリア教育の実践報告書

【資料】『各教科の学習指導におけるキャリア教育の実践のための資料』をもとにした実践

教科	保健体育	主としてねらいとする 基礎的・汎用的能力	○	人間関係形成・社会形成能力
(資料との関連)	②			自己理解・自己管理能力
学年	第3学年			課題対応能力
時期	2学期			キャリアプランニング能力

実践について	
単元・場面等	「水の役割と飲料水の確保」
内容	<p>○ 授業の前半に教科書・ワークシートを用いて、水の役割やその利用、飲料水の確保に関する内容を理解させた。(教師主導)</p> <p>○ 授業の後半には村役場建設課の上水道等担当者をゲストティーチャーとして招へいし、地域の現状や課題についての説明を聞かせた。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 村内の浄水場や1日あたりの供給量</li> <li>・ 浄水場以外の簡易施設</li> <li>・ 椎葉村における水不足問題</li> <li>・ 節水対策</li> <li>・ 飲料水管理支援事業(水源地の清掃等のボランティア)</li> </ul> <p>○ 教科書やゲストティーチャーから学んだことをもとに、家庭や地域に水の大切さや節水に関する啓発ポスターを制作させ、村内各施設への掲示や回覧板等を通して発信した。</p>
成果や課題、感想等	<p>○ ゲストティーチャーを活用することで、専門的立場からの学習補助や教科書では学習できない地域の実態等について触れることができた。</p> <p>○ 授業後の生徒の感想には、これまで知らなかった浄水場の仕組みや上水道の確保のために様々な人が関わっていることを知ることができたこと、水を大切にしていきたいことなどが書かれてあった。</p> <p>○ 啓発ポスター制作にも生徒が積極的に取り組み、家庭や地域に発信することで、地域社会に貢献しようとする姿が見られた。</p> <p>○ 保健体育科の年間指導計画や他教科、学校行事等の関連について整理し、他の単元でもゲストティーチャーを活用し、学習したことを地域社会に発信できる授業づくりを広げていきたい。</p>



## 【分類】

	資質・能力の3つの柱		
	実際の社会や生活で 生きて働く 「知識及び技能」	未知の状況にも 対応できる 「思考力・判断力・表現力など」	学んだことを 人生や社会に生かそうとする 「学びに向かう力・人間性など」
基礎的・汎用的能力			
人間関係形成 ・社会形成能力	A1	A2 ○	A3 ○
自己理解 ・自己管理能力	B1	B2	B3
課題対応能力	C1	C2	C3
キャリア プランニング能力	D1	D2	D3

# 各教科の学習指導におけるキャリア教育の実践報告書

【資料】『各教科の学習指導におけるキャリア教育の実践のための資料』をもとにした実践

教科	保健体育	主としてねらいとする 基礎的・汎用的能力	人間関係形成・社会形成能力
(資料との関連)	⑤		自己理解・自己管理能力
学年	9年生		○ 課題対応能力
時期	6月末～7月中旬		キャリアプランニング能力

実践について	個人の課題解決のための練習選択を通じた課題対応能力の育成		
単元・場面等	水泳		
内容	<p>個人の能力差や課題が明らかとなる本単元において「課題対応能力」の発達をねらいとして授業実践を行った。今回の授業では、単元のはじめに個人の泳力を知るための時間を設定した。その後、生徒一人一人と話をしながら、解決していくべき課題を設定し、各自で課題解決のための練習メニューを計画させた。その中においては、生徒自身は、教師から提示された練習メニューの中から選択し、自己の課題にあった練習であるかを考え、試行錯誤しながら練習に取り組んでいた。単元の後半では、各自で取り組んできた練習の成果を確認するためにタイム測定や泳力測定の時間を設けた。</p>		
成果や課題、感想等	<p>今回の授業実践を通して、生徒一人一人と向き合う時間を多く設け、話し合いを行ったことで、個人の課題設定がしっかりとできたように思う。また「個人の泳力を知る時間」→「課題解決のための練習」→「練習の成果の確認」という流れで授業を実践したことで、生徒自身も主体的に活動に取り組んでいた。また、練習メニューを選択していくシステムを取り入れたことで、生徒同士の会話が増え、様々な場面で積極的なコミュニケーションが生まれていた。しかし一方で、課題と練習メニューがアンマッチになっている生徒へのサポートが足りていない部分があったり、練習メニューの豊富さが足りていなかったりすることが課題として残った。</p> <p>今後、授業を実践していく中では、生徒自身が判断する場面を設定しながら、学習内容をきちんと押さえられるようにしていきたいと思う。</p>		

【分類】	資質・能力の3つの柱		
	実際の社会や生活で生きて働く 「知識及び技能」	未知の状況にも対応できる 「思考力・判断力・表現力など」	学んだことを人生や社会に生かそうとする 「学びに向かう力・人間性など」
基礎的・汎用的能力			
人間関係形成・社会形成能力	A1	A2	A3
自己理解・自己管理能力	B1	B2	B3
課題対応能力	C1	C2 ○	C3
キャリアプランニング能力	D1	D2	D3



## 各教科の学習指導におけるキャリア教育の実践報告書

【資料】『各教科の学習指導におけるキャリア教育の実践のための資料』をもとにした実践

教科	保健体育	主としてねらいとする 基礎的・汎用的能力	人間関係形成・社会形成能力
(資料との関連)	⑥		自己理解・自己管理能力
学年	第8学年		○ 課題対応能力
時期	3学期		キャリアプランニング能力

実践について	
単元・場面等	薬物乱用と健康
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 薬物や乱用に関する正しい知識を身に付ける。</li> <li>○ 薬物に関わる動画(依存症病院、幻覚や妄想を引き起こしている場面)を視聴する。</li> <li>○ 砂糖やお茶っ葉を覚醒剤、大麻にみたて、教員が誘う役となり、ロールプレイングを行う。 ※教員の誘いを断りながら、授業での知識をアウトプットできるようにする。</li> </ul>
成果や課題、感想等	<p>生徒が知識をインプットするだけでなく、アウトプットする場をしっかりと設定した。場の設定を実際の場に近づけて、授業で使った知識(板書に残っている言葉)を使いながら行うことで、生徒が知識を確認し、アウトプットしやすい環境作りができた。</p> <p>これからも、知識をアウトプットしながら、課題対応を行う取組を行っていきたい。</p>

【分類】	資質・能力の3つの柱		
	実際の社会や生活で 生きて働く 「知識及び技能」	未知の状況にも 対応できる 「思考力・判断力・表現力など」	学んだことを 人生や社会に生かそうとする 「学びに向かう力・人間性など」
基礎的・汎用的能力			
人間関係形成 ・社会形成能力	A1	A2	A3
自己理解 ・自己管理能力	B1	B2	B3
課題対応能力	C1	C2                   ○	C3                   ○
キャリア プランニング能力	D1	D2	D3